# 京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直
印刷人 小川三之介

四月一日夕刊 (朝夕併せて八頁)

## ◇英佛を三箇年に過激派化せしめん

### 匈牙利過激派の傲語=講和會議と匈牙利の騷亂=ウ氏不評

ロイドジョージ氏は講和會議の要求に依り歸英を中止せり而して講和會議は著しく講和條約の完了を急ぎつゝあるが右は匈牙利の形勢の重大なるに鑑みたる結果にして講和條約の內容が外間に漏れたるは聯合國に取りて甚だ不利なりとし一切の內容は發表せられざることに決せり匈牙利の過激派は英佛をして三箇年間に過激派化せしめ得べしと傲語しつゝあり而して講和條約を今日迄遷延せしめたるは全く國際聯盟規約案に長時間を費やしたる爲めにしてウイルソン氏に對する反感は非常に昂まりつゝあり(巴里電報)

## ◇修正委員會廻附

### 我委員よりの提出案は解決を見ず

國際聯盟修正案は二十七日起草委員會に廻附せられたり日本委員の提出に係る問題は何等解決を見るに至らず新議案並に其他少數の修正は考慮を要すべきものとして保留せられ起草委員は他の五十二項の修正案を通過したり但し其修正案は字句の修正に過ぎず(巴里電報)

## ◇我軍備修正提議

國際聯盟規約修正案中軍備問題に關する日本の提議左の如し(巴里電報)
聯盟加入國の軍備は聯盟に依り各十箇年毎に改訂するものとす

## ◇對聯國爭闘手段

### 聯合國要求拋棄運動鼓吹

伯林來電=獨逸新聞紙はカロリー伯が匈牙利政府を過激派の掌中に委ねしことは大いに聯合國に對する爭闘手段なるを承認しつゝあり而して一部獨逸人は獨逸にして勞兵會の組織を採用せば聯合國を恐怖せしめ獨逸に對する其要求を拋棄せしむべしとて之れが運動を鼓吹しつゝあり(倫敦電報)

## ◇匈革命議會解散

ブダペスト來電=匈牙利革命議會は議長の動議に基づき解散しカロリー伯の統率する黨派は同樣解散し革命政府を援護することに決したり(倫敦電報)

## ◇墺勞働委員決議

伯林來電に依れば獨逸系墺太利勞働者會議全權委員は左の如き決議を爲したり(コペンハーゲン電報)
獨逸系墺太利は目下食糧の分配を全然聯合國に依賴し居れるを以て墺國勞農政府と提携すべしとの匈牙利の勸誘に應じ難し

## ◇ブダペスト平穩

伯林來電=ブダペストよりの報道に依れば同地は目下平靜なり政府は市中に戒嚴令を布き掠奪及び勞兵會政府に武裝的抵抗を爲す者に備へつゝあり同政府は又酒精の販賣を嚴禁し勞働者勞兵會の外何人と雖も武器の携帶を禁止せり(倫敦電報)

## ◇匈大統領暗殺說

プラーグ來電=未だ確報を得ざるも匈牙利大統領カロリー伯は暗殺せられたりとの說あり(倫敦電報)

第二十師團長に親補されたる 淨法寺五郎中將

## ◇二十師團長親補

一日左記の通り親補辭令ありたり(東京電話)
陸軍大學校長 陸軍中將 淨法寺五郎
免本職補第廿師團長

## ◇米國移民法規定

華盛頓來電=米國移民局長官バーカー氏は二十七日ボストン商業會議所に於て演說して曰く今回試驗的に移民法を起草せしが右は戰後米國への移入國に對し若干徹底的の規定を設け外國人に對して一層詳細に亘る法規を要求し且つ現在の如く移民の不合格を立證する責任を米國官憲に負はしめず寧ろ之れを移民自身に負はしむることゝせり此法案は數箇月研究の餘に成れるものにして次回の議會に提出せらるべし(ボストン二十八日發)

## ◇日本銀行帳尻

日本銀行の二十九日に於ける帳尻は左の如し(東京電報)
發行高八六九、七〇〇萬圓▲正貨準備七〇六、八▲限外發行高八八▲貸出一三三六、〇

高等官二等に敍せられたる 總督府參事官 大塚常三郎氏

## ◎朝鮮軍人俸給改正

某武官談

今回朝鮮軍人の俸給改正せられ四月一日より將官は約一割、其他の將校は約二割特務曹長以下は約三割を增加せらるゝことになる今迄の俸給は舊韓國時代のものを其儘用せられたるものであるが爾後生活程度の向上

▲物價騰貴等の關係から增俸せられ又下士以下に在りては內地兵營の制度と異なる所があるので內地下士卒に比すれば既して高額の給料を支給することゝせられた次第と考へらる尚此增俸の外に一般官吏同樣に臨時手當支給せられ又年末賞與も給せらるゝ筈であるから誠に結構なことゝ言…

## ◎二三の異動

あり又下士以下に若干の除隊者があつたが老王殿下は王附武官を差遣され各々に金一封宛下賜せられ多年の勞を犒はる、三鶴ヶ岡沙汰あり又總督府にては下士卒を悉く夫々適當なる職に就職せしめたりと云へば多年鍛へたる紀律服從の美風を倍々發揮して其職務に精勵し軍隊教育の效果を十分に表さんことを望むのである

はねばならぬ而して此改正は今回の改正や何かの結果ではなく當局に於て夙に意を致し大正八年度から實施せらるゝ樣に詮議せられたもので如何に待遇上に意を用ひ居らるゝかが分る因に今回年度變りと共に步兵隊附の將校に

## ◎取引所破綻善後策

### 大體の方針決定す

仁川取引所の將來に關する大體方針の協定に關し株主相談會を終れる奧田取締役は語る

相談會と云ふも非公式總會であつた今日の場合一日も早く善後の方策を確定し着々

▲實際問題の進捗を計らざるべからざるの急にあり之を以て十四日の株主總會迄には增資其他一般計畫に就て殆んど過半の準備を整へ置くの必要上相談會に於ける非公式總會の決議は事實、重役の善後策に對する根本義を爲すものである出席株主は當日重役の報告したる失態後に於ける調査事實に對し諒容を與へられ重役の責任に就ては飯田社長松尾取締役は辭任すべき意志を表示せるに對し之れ又頗る至當の處置なりと承認を與へた、增資に對する株式募集其他の方法を如何にするかは尚ほ充分

▲調査考究の必要あるを以て荒井、今村、內海、加來、兒玉の五株主を選擧して委員に擧げ重役と共に株式一般の事に當ることゝなつて居る勿論公募に就てはプレミアムを附し出來得る限り朝鮮內各地に於て募集せらるゝ事となるべきも其內容方法の詳細に至つては未だ決定を見るに至らない

▲銀行等を慫慂して資金の融通を圓滑ならしむることは勿論近く各地方に數名の技手を增派して當業者の至便を計らしむ

▲需要地に隣接せる關係上、前途を有する朝鮮の酒造業は頗る有望である、朝鮮に於ける米の斯業に一大活躍の機運を齎したるものにして斯業者の努力如何に因りては將來半島の一大産業たるの地位を贏ち得るは逆睹するに難からず當局の方針としても酒造業の改良に努め或は當時技術官を各地に派遣し指導獎勵に任ぜしめ或は

## ◎酒税令改正に就て(四)

水口稅務課長談

稅令改正の要點大體上述の如き次第なるが最後に一言を附加せむに朝鮮に於ける酒造業は氣候順應にして原料米の潤澤且低廉なると滿洲西伯利亞等の消費地に近接せる

▲近來當業者に於ても大いに覺醒する處ありて最近全鮮酒造聯合會を創設し或は各地に於て杜氏の講習會又は品評會等頻々開催せらる、等斯界の活躍踴躍目に値すべきものあるも今後猶一層の勵努力して當局の指導と相俟つて半島産業界に牢固たる一大根底を確立せんことを切望して止まざる次第なり(完)

## ◎郵便發著利便

### 列車增發のため

四月一日より京釜線急行の實施に依る時刻改正と郵便遞送上の關係は京釜線及び京仁線のみにて他の線路は何等變更せる位に留まり居れり京釜線には從來京釜間相互の發着便は一日二便なりしが該二便はその儘とし更に急行列車に依る一便を附加し都合三便となりたり…

## ◎八年度新規土木事業(五)

宇佐美土木局長談

### 水利組合獎勵

朝鮮は氣候温暖地味肥沃にして米作に適せるに拘らず灌漑設備を有する面積は三十二萬五千餘町步にして現在畓百五十四萬五千餘町步に對し二割一分に過ぎず爾餘百二十二萬餘町步は擧げて不安なる水を俟つの狀況なり從來設備改良の概況を述ぶれば左の如し

▲堤堰洑 在來の施設にして堰(貯水池に依るもの)六、三八四箇所洑(河水引用に依るもの)二〇、七一〇箇所の灌漑面積廿四萬二千町步ありしも何れも荒廢甚しかりしを以て政府は明治四十二年以降毎年補助を支給して之が修築を計り其の補助額二萬六千餘圓堰洑一、四九一、三五四箇所にして灌漑面積四萬五千餘町步を增加せり

▲水利組合 既設のもの左の十四箇所此灌漑面積三萬百六十七町步にして其の工事總額四百三萬七千餘圓を要せり此工事費最高十八圓九十四錢最低五十一錢(最低は在來堰の改修なり)平均十三圓十八錢にして、利比較的高率なる傷地主の負擔割合に重く平均反當り水利組合費最高四圓四錢最低二十三錢平均二圓二十錢なり

| 名稱 | 所在地 | 蒙利面積(町步) | 事業費(圓) |
|---|---|---|---|
| 密陽 | 慶南密陽郡 | 七〇三 | 二七、三〇〇 |
| 九坪 | 忠南論山郡 | 三二三 | 五〇、五〇〇 |
| 臨益 | 全北沃溝郡 | 三、五五〇 | 五四〇、〇〇〇 |
| 臨益南部 | 同 | 三、七七〇 | 四四〇、〇〇〇 |
| 臨沃 | 同沃溝郡 | 三、四〇四 | 一三三、〇〇〇 |
| 全益 | 全北益山郡 | 一、四〇八 | 一六五、〇〇〇 |
| 沃溝 | 同沃溝郡 | 四二〇 | 二二、三〇〇 |
| 大正 | 平北龍川郡 | 六、八〇〇 | 一、三〇〇、〇〇〇 |
| 金海 | 慶南金海郡 | 一、九七〇 | 八六、一〇〇 |
| 迎日 | 慶北迎日郡 | 一、四〇〇 | 三〇〇、〇〇〇 |
| 三橋川 | 平北龍川郡 | 二〇〇 | 四〇、〇〇〇 |
| 上南 | 慶南密陽郡 | 三五一 | 三二、八〇〇 |
| 大同 | 同金海郡 | 一、八四〇 | 一五五、〇〇〇 |
| 古阜 | 全北井邑郡扶安郡 | 三、三〇〇 | 一七三、八〇〇(工事中) |
| 計 | | 三〇、一四四 | 四、〇三七、九〇〇 |

▲個人事業 政府の許可を受けて灌漑設備を爲すものにして水の使用料として地主との契約に基き土地を分割し又は收穫の幾分を納むるもの等なり其の面積六千餘町步工費九十六萬餘圓なり

▲年次成績 施設以來灌漑設備改善の成績を示せば左の如く灌漑面積の增加八萬二千餘町步改良工費六百五十二萬餘圓なり

| 年次 | 堤堰洑改築に依る增加 | 水利組合 | 計 |
|---|---|---|---|
| 明治四十三年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 元年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 六年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

(堤堰洑未詳水利組合工事中のものを含む)

▲水利有望地點 本府に於て調査したる有望地點は一百九箇所二十二萬五千餘町步を算すれど之は河川踏査の序を以て調査したるものなるを以て必ずしも河川に關せる地點中の主要なるものを包含するものにして朝鮮全土に亘り精細の調査を遂げたるに於ては尚此他に多數の有利地點を見出すは困難にあらざるべし而して河川流域に於ける水利事業は治水事業と相俟つて施行するにあらざれば其の效果なきものあるも亦地勢の關係上治水事業と分離獨立して施行し得べき地點も少からず斯の如く治水事業と獨立のものにして且計上比較的利益多き地點を甲とし其他を乙として分類するに左の如し

▲甲 三十八箇所 灌漑面積十萬六千餘町步工費約二千萬圓
▲乙 百七十一箇所 灌漑面積十一萬餘町步工費約二千二百萬圓
合計 二百九箇所 面積二十二萬餘町步工費約四千餘萬圓

即ち甲の部類に屬する十萬六千餘町步は平均一反當工費十八圓餘にして之に依り得る所の增加額一反當米六斗と假定するも一石十五圓と計算し價格九圓となり極めて有利なり

## ◎定例長官會議

一日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督以下各部長官局長等出席重要事務に就き審議正午散會せり

## ◎仁川取引所株主相談會

### 重要問題協議

仁川米豆取引所の整理善後策に就ては一に株主の意嚮に依つて其方法の決定を見るべく來る十四日株主總會を…

## ◎軍事郵便擴張

西伯利及び北滿洲方面派遣軍事郵便物は從來其の他諸郡の關係上從て書狀及葉書の外第三種郵便物ことて郵便物は新聞雜誌を除くの外は…

## □公州宣教師に非ず

本紙三月二十六日附四千百二十六號第三面「宣教師鮮民を說く」と題する記事及び第四千百二十七號第一面「外國宣教師に望む」と題する社說に於て鮮民に諭示したる宣教師は公州在住者にあらず…

## ◎電信線故障

午前二時頃より忠州附近に於て東京京城二番線並に下關京城線に故障を來せしため京阪下關方面との電報は延滯を免れず尤も復舊は陸上線の事とて時日を多く要せざるべし

## ◎立神丸受渡

日本郵船會社は三月卅一日より四月一日に亘り宇品に於て受け渡しをなすべく朝鮮郵船よりは楠瀨氏以下全員…分同船は宇品にて陸軍御用解除さるる筈に付一應阪神に向ひ更に清津に北航し來る十三日清津發の定期より就航すべしと

## ◎鐵道學校志望者

龍山鐵道學校生徒募集は三月二十五日を以て募集を締切りたるが今各科志願者數に就き聞くに計五百五十一名其內譯は驛務科內地人二百七十八名鮮人三十八名運轉科內地人八十二名鮮人十名徒弟科は內地人六十五名鮮人六十八名の多數に上れり因に右の內清津に於て受驗すべきもの十名なりと

### 人事消息

▲藤薬茶平氏(總督府技師) 防波堤築工に就き打合の爲め三十一日南大門を以て釜山に出張を命ぜらる
▲城崎省三氏(滿鐵營業課販賣課長) 一日入城天眞樓へ
▲神庫太吉氏(鎮南浦中村組社員) 同上

### 八面鋒

講和會議に於ける我が提案たる人種差別待遇撤廢は最初は除り重大なる議論を惹起すべしとして排斥せられ次に獨立の文明國たる聯盟加入國ミズンと其の範圍を狹めたるが、是もペケを食ひ今度は平等公正の平等の二字を除き、其上是は原則を確定するばかりにて、現在の移民約束とは何等の關係なしとまで讓歩したるも、それさへも通りさうにもなし

◇障子に異樣く映つたる大きな影法師が段々薄らいで行く有樣なる心細さの至りなり…

◇英政府は夜明けの曙光たらんとするかに國民の反感を買へりと、ロイド、ジョージ氏の餘りに策を弄し過ぎたるの失措に出づれば…

◇國際勞働委員會の結果八時間制を取り、我が委員が贊成を保留したるは固より當然なり、結局除外例を請求し、名目ばかり加入たらざるを得ず、今回の請求和議なるものは、我邦に取りては皆へンなもののばかり、氣のなきこと夥し

勞力半減。道路保護。牛馬虐待防止

日英特許 無限軌道 高松先生發明

如何に絕大なる效力あるを見よ
四人の車が一人牛て樂に挽ける
七人の車が二人で
在來の荷車荷馬車牛車に其儘取付け得る一種のレールにして惡道重荷其運輸能率を增加する最良機

一道一名販賣店を特約す(說明書郵券添付)

本社 東京 支社 大阪
龍山驛前電車通り
無限軌道朝鮮販賣所 電話六〇三番

優秀堅牢眞に履具合好き靴
△極上ボックス皮
甲 十一圓五十錢
乙 十 圓五十錢
丙 九 圓五十錢
△舶來キツト皮
甲 十六圓五十錢
乙 十五圓五十錢
丙 十四圓五十錢
紐上及深ゴム同子ダン短靴は一圓下り
地方よりの御註文は御一報次第寸法取り調製御送付可仕候靴型類及其他詳細御通知願上候品御入用の場合は靴
京城太平通 京城日報社代理部 電話六〇〇九番・振替京城三〇〇番

金參萬圓進呈
朝鮮在住者二千三百十名へ
○進呈の理由 出世の道具として製造したる國產の模範懷中時計「朝日姬」の眞價を知らしめんが爲め但し商賣に非ず
○朝日姬の特長 器械の堅牢(東洋一の精工舍製品なり)裝飾の優美、高尙(巴里型十六形)ホントの紳士持ち離れでも一度見れば買ひ度くなる
○朝日姬の代價 片側二十金拾參圓(外に送料拾錢を要す)
○進呈の條件 模範銀時計「朝日姬」の購入者に限る
○進呈の方法 到着順に一番二番と番號を付し…
最早一刻の猶豫も無用なり尚ほ先んずれば人を制す
東京、巢鴨町一五八二 振替東京四五二二三番 朝日商會

京城代理店
大阪海上火災保險株式會社
東京海上火災保險株式會社
豐國火災保險株式會社
合名會社つちや足袋
蓬萊生命保險相互會社
貿易 雜貨 商 ㋕ 藤富國太郎商店
京城本町三丁目 電話三〇八番振替京城一七七八番

宮崎式ペーチカ
の能り並に功果に付ては昨年新設の榮を得ました東洋拓殖會社、同大同生命保險會社殿、鮮銀工業社殿、古城梅溪殿、清水組殿等の方々から御賞讚を得て居ります本年新に御普請をなさる御方々や建築設計等に御從事の方々が御設計の中に必ずペーチカを御忘れのない樣に切望致します
ペーチカ築設 耐火煉瓦、煉炭特約販賣
(說明書進呈)
京城府漢江通八番地 宮崎組 電話龍山五四二一・振替京城五四〇九

愈々運轉を始めた特急列車
(上)朝鮮では初めての試みなる食堂全車
(下)號笛一聲將に發車せんとするところ

## ○十箇年計畫で今年から 造營する二つの公園
### 奬忠壇と訓鍊院と 運動場も設ける計畫

京城府は大正八年度の新事業として訓鍊院と奬忠壇とに公園運動場を設ける計畫を樹て近く府協議會の同委員會で組織の上公表する模樣である此計畫は府年來の希望であるが聞く處によれば訓鍊院の方は廣場全體に約

▽二尺五寸 位の土盛をした上地均工事を施し一般市民の爲めに廣場を造るのであるそして其東部の丘地には公園の設備をなし歐米の森林公園の例に倣つて森林を立派にし道路を自由に造る方針であるとか、大トラックは縱六十間横四十間周圍約四百米突の立派なものを豫定して居る相であるが何しろ工事費

▽十餘萬圓 十箇年計畫だと云ふから完成は未だ〱將來の問題であるが本年度は約二萬圓の工費を與へられるらしいので目下訓鍊院から先に着手しようか奬忠壇から先に着手しようか研究中である由然し訓鍊院と奬忠壇との連絡道路は目下着々工事が進捗して居るから之は間もなく

▽出來上る だらうし尚花園や噴水等の計畫もあるが何しろ費用の關係で當分着手は出來まいと府當局は云つて居る

## 御學問所 修業式
### 明春御卒業

皇太子殿下には今般中學程度第五學年の御課程を御終了につき三十一日午前九時より御學問所に於て修業式を行はせられ東郷總裁以下各御用掛參列恭悦し奉れる趣なるが殿下には今學期を以て中學程度の御課程を御修了あらせらるゝ筈中學教育は特に六箇年間御修學あらせられ明年四月を以て御卒業の上帝王の學を御研鑽あらせらるゝ由(東京電報)

て小學生用の小トラックと庭球コートを造る筈である更に餘裕あればスケートの池も設け其附近一帶には櫻、紅葉の

▽觀賞樹を植え付けて立派な公園に仕立上る筈である、奬忠壇には野球競走等が出來る程度の大トラックを設ける以外には

## ○朝鮮軍人の優遇
### 俸給の增額

廿九日官報勅令で朝鮮軍人優遇に關する件が公布された、朝鮮軍人は現在將校四十一名下士卒二百八十名で主として朝鮮駐屯軍司令部同憲兵隊同步兵隊等の附屬になつて居るが其年俸及月額は明治四十四年に制定されたものであつて今回の改正で副將(中將相當官)年額三千圓以内を三千五百圓以内に、參將(少將相當官)年額二千五百圓以内を二千八百圓以内に以下夫々此率に準じて增額されることになつた

## ○淺野晝夜銀行 取附らる
### 船で巨損した爲か

淺野晝夜銀行は三十一日末頃より預金者押しかけ午後一時までに二千七百名の取附ありたるが同銀行は三十日夜日本興業銀行より百萬圓を借受け行員總出にて支拂ひに當りつゝあり(東京電報)

### ▲大阪支店も

淺野晝夜銀行大阪支店は三十日午後七時頃より取附に遭ひ預金者五十名に支拂をなし九時閉鎖日本銀行より現金の送達あり次第支拂を開始すとの貼札をなし十日當日の支拂金額約三十萬圓内外なりとの說あるも銀行側は五萬圓位と稱しつゝあり原因は不明なれど此の頃船價の激落にて巨損をなしたりとの噂より起りしものらしく同行にては十分準備ありと稱へつゝあり(大阪特電報)

## ○英皇太子の漫遊
### 今夏亞細亞各地に向はる 支那政府御立寄を希望す

英國皇太子は本年夏亞細亞漫遊の御企てありとの報に接し支那政府は駐英公使施肇基氏に向け英國皇帝に謁見し皇太子漫遊せらるゝ時は支那に立寄らるゝ樣允許を蒙り度しとの希望を開陳せよと命ぜり

## ○珍しい日暈
### 紅藍色に輝き 壯觀を極む

四月一日午前十時頃京城では太陽の周圍に異常な日暈を觀測したが之は南方の大空に大きな半月形の光輝ある暈を描いたもので其の又西方にも白く大きな輪を現はしたのであちら太陽を圍める半月形の暈は紅色及び藍色に輝き頗ぶる壯觀を極めたのであつた之は地上二三里の天空に浮かぶ上層雲の作用で此の雲は針より細かい一つ〱離れた氷晶(細かな毛の如き氷の集まり)から始り肉眼で見ることの出來ぬもので之が多數に集まると太陽の光線が之に反射して顯はれる現象である因に此異常なる日暈は正午迄繼續して現れてゐた(一日正午)

## ○地震と雪

三十日午後一時三十分頃平壤を中心として微震あり又三十一日は寒氣一層甚だしく午前十一時頃より降雪ありた(平壤)

## ○直ちに開店せよ
### 服從せずば嚴罰に 松永道長官、鹽澤警務部長鮮商を戒告す

松永京畿道長官及び鹽澤警務部長は一日午前十時より京城府内に於ける重なる鮮商四十名を呼び出し道廳會議室に於て別項戒告書同樣の意味を嚴諭し一般鮮商に對し直ちに門戸を開くやう斡旋すべしと命じ尚警察官憲よりは戒告書を鮮商戸別に配布し若し命令に服せざる時は一歩も假借せず法規に照して嚴重に處分し一面脅迫を加ふるが如き不逞の徒輩に寸隙も與へざる嚴戒を施して保護を加ふべしと嚴諭せり

### 戒告

曩に府尹警察署長をして、不逞者の煽動に迷ふことなく各自其の業に安んず可き旨を諭さしめたり。然るに今尙店舖を閉鎖し業を廢するものあるは、善良なる商人の行動といふべからず。斯の如きは徒らに自他の損失を招くのみならず引いては公安を害するに至るを以て速かに開店すべきことを命ず若し夫れ頑迷にして此の戒告に從はざるものあらば秋毫も假借することなく嚴重に處分せらるべし。右戒告す

大正八年四月一日
京畿道長官 松永武吉
京畿道警務部長 鹽澤義夫

### ▲鮮商大部分開戸

右戒告の配布と共に其筋に於て開戸を命じ鐘路通り其他の鮮人商賈は從順に命に服し同日正午頃より大部分の開戸を見るに至れり

## ●皇后陛下へ 外米[illegible]

中も暇同外米の御試食遊ばされたる事は當時報道の通りなるが今回[illegible]手製を獻[illegible]す可しと(東京)

## ○海上再保險繼續

臨時部歲出中に同事業歲入三百六十五萬圓を計上し[illegible]入總額三千九百三十二萬四千三百餘圓を數へ其内損害見込額は一千[illegible]ものなるが歐州近海浮流水雷等海上危險は尙は全く樂觀し得ず從つ[illegible]

京城地方 天氣 晴一時曇
◆日出六時二十分 ◆日沒六時五十一分
[illegible] 滿潮 午前六時[illegible] 午後七時[illegible]

## ○心地の好い特急列車
### 愈々今一日から運轉 新しい刺身で一杯遣りながら 愉快に旅行が出來る

鮮滿京管局では近來鐵道旅客貨物の激增に伴れ之れが輸送を圓滑ならしむる爲め種々計畫中であつたが今回新造の食堂車十數輛到着したので是等を利用する一の方法として四月一日から時間改正を行ふと共に釜山南大門間に

◆晝間一往復 の急行列車を運轉することになつた。此の急行列車は南大門、釜山驛双方から午前十時に發車し途中小さな驛に停車しないので從來の奉天釜山直通列車より約一時間半短縮され南大門發は午後七時四十五分釜山に着いて關釜連絡船に聯絡し、釜山發は七時五十分に南大門驛に着いて十一時京義線に聯絡する。此の列車は各種の客車に至る迄

◆悉く新造で 所々に改良が加はるが殊に三等車には從來中央部に一箇所在つた便所を兩端二箇所に設け、又從來無かつた洗面所を附し且暖房の備も四時計り廣めるなど旅客の便利を圖る爲特に改良した點が屢々と見ゆる又此の急行列車には西洋料理の外

◆日本料理を も調進することになつてゐるので洋食嫌ひの人や馴れない人には持つて來いである食堂は洋食と和食と區分して食卓の混雜を避くる樣にしてあるが和食の料金は朝食は八十錢晝食及び夜食は共に一圓二十錢である

◆當分の間は 晝食、夜食に限らるゝさうである中一日の晝食の獻立は▲飯▲吸物▲さし身(ひらす)▲汁▲酢の物▲燒き物(鰆の味噌漬)▲香の物▲甘煮等であるが夜食の獻立は略ぼ晝食と同じく内容だけ變へて何に彼に珍らしい物を調理し旅情を慰むる一興とする相である、一般の便利は然ることながら特に左黨の旅客は

◆新しい刺身 か何かで金釜のほゝ醉をかいながら旅行することが出來る樣になつたので一般の便利なことであらう。是れが一番最初の列車たる一日午前十時南大門發の列車はまだ世間に周知されなかつた加減か比較的旅客の數が少く一等は、外人二名、二等は約二十名、三等は客車二輛で四五十名に過ぎなかつた。尤も此の急行列車には普通賃銀の外、一等二圓五十錢、二等一圓五十錢、三等七十五錢の

◆急行券を買 ふことになつてをるが三等車の大部分が空いてあつたのも一つの變つた現象であらう……要に角此の便利な急行のことが一般に知れ渡つたならば直に客車數を增さねばならぬ程に繁昌するであらう。因に朝鮮ホテル支配人は此和食調進の新しい試みの實績を視察する爲め一日朝發列車で釜山に赴いた三日夜歸城の豫定であるさうな。

## ○入學式
### 一日朝各小學校で 一齊に擧行

京城各小學校では一日午前九時から一齊に入學式を擧げた入學の喜びに滿ちた新兒童は新しい帽子新しい袴で父兄と連れ立ち朝早くから各所定の學校に詰め掛け各教室を駈廻つたり運動場で遊戲をしたりして遊んで居ると軈て新入兒童の受附が開かれた受附では受附けた兒童を組に分けて所定の場所に着かすそれが終ると鐘を合圖に校庭で愈入學式が始まる先づ校長の式辭に次いで在校生に新入兒童を引合せそれから擔當教員の引合せがあつた擔任教員は受け持の兒童を運動場で保護しながら遊ばして居る内に校長は父兄を講堂に集め學校の方針、必要な學用品其他に就て懇談十一時過ぎ式を終つたが父兄は擔當教員から兒童を受取つて歸つて行つた、尙ほ當日午後二時から各校では進級生徒の爲め始業式が行はれた、

### ◎中學校入學式

京城中學校は二日午後一時より龍山中學校は五日午後二時より入學生の入學式擧行の筈なるが入學生は當日必ず保證人と共に登校すべしと

嬉しい入學式

## 小さき新聞

### ◇將來は教壇に起つ覺悟です
#### 高等女學校卒業の才媛 生田きよいさん

高女優等卒業の才媛、生田きよい(一九)さんを古松鬱たる南山の麓のお宅に訪れました。何處となく凛とした、さうしてお心の優しさうな眼付で『私の阿父樣は羅州の郡廳に勤めて居ますので、只今宅には母と兄と妹の四人暮しです。私は阿父樣がお留守中に勉強を怠つたと云ふ樣な事があつては申譯がない、と思つて一生懸命勉強はしましたが、決して秀才でも何んでもないので御座います。私は

▲春の陽光 に眩しさうな眼付で

▲學科の中 で一番好きであつたものは英語と地歷でした是から先の事は何うなるか分りませんが、私の決心としては將來教育界に身を投じたいと思つて居ます。それで今年中、一生懸命勉強して、來年は東京の女子高等師範學校の

▲入學試驗 を受ける考へです』この時きよいさんの双の瞳は希望に輝いて居ました。阿母樣は『あの子は親の口から申しては誠に澁いですが、至つて心根の優しい子でお臺所のお手傳ひから、洗濯物もさつさとやつて呉れますので、大變助かつて居ます。』とニコ〱しながら仰いました。

(寫眞は生田きよいさん、其筆蹟)

## 各地の騷擾

▲始興郡秀岩里(京畿) 三十日多數の群衆運動を開始せしが間もなく解散せり

▲龍仁郡水技面(同)三十日面民約六百名面事務所を襲はんとせしも直ちに解散せり

▲楊州郡州内面(同)三十日多數の暴民投石暴行を働きしが暴民側に死者二を出せり

▲槐山郡清塘(同) 三十日の市日を利用して多數の暴民駐在所及び郵便局を毀ひ暴行せしが暴民側に死者五、負傷者二を出せり

▲江東郡江東(平南) 三十日天道教徒約四百名は教旗を携へて運動を開始せしも懇諭を加へ解散せしめたり尙彼等一同は再び妄動に出でざるべしと誓へり

▲大邱(慶北) 過般の妄動以來憲兵分隊及び警察署にては嚴戒中なりしに三十日德山町市場に於て達城郡役山面桐華寺の出張所なる大邱德山町布教所の僧侶十名は午後一時頃小國旗を振りつつ萬歲を唱へたるを以て之れを檢束したり

▲抱川郡(同) 新北二東、永中の各面民約一千暴行を逞うしたるが發砲の結果暴民側に死者三、負傷者數名を出し首謀者三名逮捕されたり

▲永同郡鋤山(忠北) 卅日約二百の暴民警官駐在所に押寄せ暴行を働きしが間もなく解散せり

▲清州郡米院(同) 卅日約一千名の暴民市日を機として憲兵駐在所を毀ひ暴行を働きたるが暴民側に死者一、負傷者三を出せり

### ○二人組強盜

三月三十一日午前零時十分頃平壤府朋里雜貨商尹斗洗方へ白木綿にて面部を覆へる勞働者體の鮮人強盜二名闖入し短刀を以て主人を脅迫し揚句の果は蒲團を被せて主人を拉し去らんとせるより尹も已むなく現金二百六十圓及び物品七八十圓のものを提供せしに曲者は悠々として同家を立去りたりと急報に接し平壤署にては即時非常線を張り犯人搜査に努めつゝあるも犯人は未だ縛に就かず(平壤)

### ◎本願寺講演會

二日入城すべき眞宗中學修學旅行團引率者中には學長可順了師教授西本龍山師あり兩師共大谷派に於ける教育家にして且つ布教界の明星を以て名あり内外の名望厚く殊に三師は好明なれば兩師入京を幸三日午後七時半信友會主催の下に南山本願寺に於て佛教講演會を開催する筈一般の參聽を歡迎すと

### ○在鄕軍人評議會

京城在鄕軍人分會にては四月一日午後七時より長谷川町銀行集會所に於て評議員會を開き支部規約改正、春季總會、各部委員會開會の各項に就き評議を開催せり

▲四月一日の嘘付日、京城でも年々盛んになつて行く若い女學校出の奧樣が昔の同窓へ嘘を付いたりして飛んだ滑稽が持上る▲或る家では主人が役所へ出がけに『此家に女狂人あり』と貼つて行つたので、來る雜貨屋も來る米屋も、皆不氣味な顏で入つて來る▲若い妻君は變な心持で一日を暮したが、主人が歸つてから一部始終が知れ、若い妻君がムキになつて怒り出すと『今日は嘘付日だ!』でギヤフン▲嘘も斯うなると念入りである


## 商業及法人登記公告

東洋拓殖株式會社取締役岡十郎、[illegible]、監査役松尾寛三、福島宣三、泉仁三郎ハ各任期滿了ノ處大正八年貳月貳拾五日重任シタリ
東亞煙草株式會社監査役石部泰藏、山口吉ハ大正八年參月拾八日各辭任シタリ
合資會社山岸天佑堂社員和田鎌次ハ大正八年參月六日其氏名ヲ山岸兼次ト變更シタリ
右大正八年參月貳拾四日登記
商號新設、商號[illegible] 目的 消防及消火機械器具、寫眞機、各種雜貨、文房具、營業用品ノ販賣 本店 京城府本町貳丁目百番地 [illegible]
右大正八年參月貳拾六日登記
株式會社共益社ハ大正八年參月九日其目的ヲ一、物品ノ販賣、代理業、二、運送業、三、前項ニ附帶スル業務ト變更シタリ
右大正八年參月貳拾八日登記
京城日本基督教會理事坂出鳴海ハ任期滿了ノ處大正八年參月拾六日重任シタリ
高陽金融組合ハ大正八年參月拾四日目的及區域ヲ左ノ如ク變更シタリ
一、目的 第六號ノ次ニ『七、組合員ニ非ザル者ニシテ組合ニ加入ノ豫約ヲ爲シタル者ノ爲メニ出資一口ノ金額ニ達スル迄及組合員ト同一ノ家ニ在ル者、公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人ヨリ預金ヲ爲スコト』ニ組合ノ區域『本組合ノ區域ハ京畿道高陽郡漢芝面、崇仁面、恩平面、延禧面、神道面、龍江面、碧蹄面トス』
右大正八年參月貳拾四日登記
京城地方法院



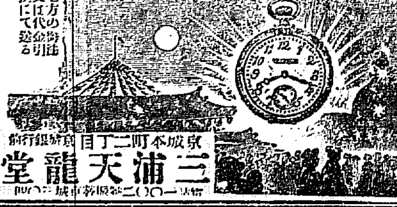
◎見落す勿れ◎ 鷄卵貯藏法
資金の多少に拘はらず誰にも實行して一年以上の利益あり [illegible] 法詳細 [illegible] 郵券五十錢封入し申込め詳報す
岡山縣 [illegible] 帝國農業講習所



## 自動車
運轉手技師販賣員となりて收入莫大なる高等科三年本科半年専科二ヶ月卒業及校外生募集申込至急規則[illegible]
本校卒業生の成績は校外生と雖も[illegible]
東京市京橋區[illegible] 東京自動車學校
大阪市[illegible] 大阪自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車講習所



時計金貴屬指輪眼鏡商



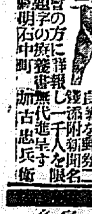
地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目 三浦天龍堂



謹火御見舞
京城本町四丁目
片田磯馬



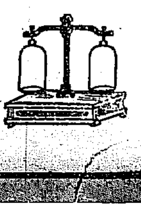
中風病



余が家は祖父及び父と母の三人も同病にて斃したる遺傳系統によりて其恐るべき實驗より良藥を得たる一千人を限り郵券二錢添附新聞名記入照會の方に詳報し無代進呈す
兵庫縣明石中町 加古忠兵衞



ハカリ印



はやりかぜ 惡性感冒には 速かに効く
ハカリ印の ヘブリン丸
論より證據
ハカリ印のヘブリン丸が能く効く事は滿天下の實地經驗にて明白であります
大阪市北濱 合資會社 參天堂藥房 電話本局 一二〇四 一二〇五
定價拾錢以上、五拾錢、壹圓 各地の藥店にあり

（明治四十三年八月三十日第三種郵便物認可）

# 東京府より
## 東京米と鮮米

皇后陛下には深き思召を以て昨年……鮮米五升を各白木綿の袋に納めて……廿九日午前十時東京府農商課內田……局は大森皇后大夫迄差出し獻上の……は休戰の結果として本年度代り……を以て廢止せらるべしと傳へらる……政府に於ては九年度追加豫算……十五萬……千六百……三月は二十日迄に十……三萬六千圓の保險料收入を見越し……て事業補始以來（三月二十日迄）收……

▲收入見込を

一箇月三十萬圓の……以て上記……歲入豫算三百六十萬圓を計上せる

……は別問題とする……當分は尙ほ事業……繼續の次第なりと云ふ（東京）

# 今期議會　鮮滿關係問答（卅一）
## 貴族院豫算第六分科會

### 水田開墾計畫

▲鈴木穆氏（政府委員）　農業奬勵の事に付きまして色々御尋ねがありましたが先づ水利に依る補助を圖ると云ふ計畫がございますので之を先きに申上げまして尙ほ順次畑取收穫と云ふ事に付て御答をいたしたいと思ひます蠶業奬勵中殊に農業の奬勵と云ふことは併合當初より重きを置いて居ることでありまして是が爲めに農業の技術上に色々改良を施し又特別の機關を設けまして是が奬勵をしたのでありますが是は第二に申上げることゝして就中此水利事業でありますが是は韓國併合時代に水利組合の規則を設けまして多少の補助金を交付し其他……の補助金、間違ひました補助をして低利資金の借入を得せしめる爲に諸種の方法を設けましたのでありますが素より極めて不十分でありますが總督府になりましてからは一種水利組合の奬勵に某きまして成るべく增設を促したのであります特に是が爲に水利組合の規則を改めましたと云ふ次第でありますが併し唯今までの所では甚だ不十分と認めて居るのであります、それで此三年前より特に全道に亙りまして主なる水利方針を調べまして、而して各地に水利組合を作るものとして凡そ云ふ水利組合を作り……斯く組合を作つたら宜からうかと云ふので各地區毎に組合が成立するものと假定して、其收穫の增加歩合或は低利資金の額、隨て低利資金を投じて水利をやると云ふ假定したのであります、其蒙利面積と云ふものを調査したのであります、其個所は全道で二百九個所、蒙利面積が二十二萬五千八百五十町歩、工費總計が四千二百七十三萬九千餘圓、中額產の增加する石數は、玄米と致しまして百二十六萬二千石と云ふやうな極く大體の調査を致しました、此中からして特に相當なる蒙利區域を有つて居り、且つ相當の利廻りに廻り得るもの、即ち總督府として交付になりまして奬勵をなしても宜しいと云ふ個所を其中から選びますと、先づ三十八所、蒙利區域が十萬六千七百三十八町歩、工費の概算が二千※圓、增加石數が玄米として萬で約六十三萬二千石と考へて居るのであります、而して必ずしも此個所と限りませぬが、先づ大體之に向て水利組合の設立を奬めまして一面に於きましては

**其低利資金を供給し**

一面に於て其事業に付て一割以上の補助を與へる、斯う云ふ風にして是が計畫の遂行を期すると云ふ積りになつて居ります、勿論之が爲めには單に資金に向つて一割五分以內の補助を爲すと云ふことのみでなく、總督府には相當な技師も增加しまして、水利組合に對する計畫及び調査を政府の方でしても宜しいと云ふことに致して居ります、併し利底全部の土地に向つて總督府が調査を致してやるとか計畫を致してやると云ふことは、是は出來ることでありませぬ、必ずしも其必要がありませぬので、先づ三千町歩以上のもの及び東拓朝鮮會社の如き政府の直接保護を受けて居る會社が其水利組合として計畫して行くと云ふ風なものは是は調査設計はそちらでやるが宜からう、單に資金の補助に止めよう、又極く小さな水利……今申上げましたやうな、即ち州八箇所以外に色々出願して來ます、極く小さな、百町歩以下の水利と云ふものは、各道に即ち地方廳に相當の豫算を增額しまして、此方から調査設計を爲し、又は多少の補助を致すと、斯う云ふことに致しまして即ち先づ二百町歩を越ゆる蒙利區域を有つて居つて、三千町歩以內のもの及び東拓會社などの關係して居らぬと云ふ所のものは、總て其要求に依つて政府に於て調査設計をして見る、さうして尙ほ資金に對して一割五分以內の補助を與へると、斯樣に致す積りであります、それで補助額が請求してありますで、斯樣に致せば大體水利のことも、餘程進みまして米穀の增收も豫定の如く上る積りであります

▲藤田四郎氏　是は水利事業の奬勵費ですか

▼鈴木穆氏（政府委員）　さうでございます、それで先づ今申上げましたる方法に依つて調査を致すのは三萬六千町歩位でありまするから、先づ一箇年に四千町歩位で調査設計を進めてやつて行きますれば十年間位には出來得ることと云ふ歩を以て居ります、それから先刻鎌田君より御話がありましたる如く、各地に從來ありまする小水利事業即ち堤堰洑と申して居りますが、河の一部を堰き止めまして是から水路を設けて取りまするとか、又は堰を築きまして溜池を以て取るとか云ふ風なのは太小澤山ありますが、是は御說の如く元來韓國政府の秕政の致す所としまして、地方の吏員若くは權勢家が此大きな溜池の中に耕作しまして折角の溜池の效用を半減するとか又は水稅と稱しまして高い稅を取つて、折角の水利の利益も大部分を壟斷するとか云ふ風のことが是まで隨分ありました、是等に付きましては餘程前より總督府に於ても著眼しまして、每年相當の堤堰洑の改良の爲にしまして補助費を出して參りました、今日までに修築を濟ましたるものが、千八百四十五箇所ありまする、蒙利面積が一萬七千五百七十五町歩と云ふ風になつて居ります、それから此堤堰洑以外に水利組合と云ふ風な組織に依りまして、既に十分なる水利を有つて居る所が二萬餘町歩あります、是等に對しましては右申しましたやうに、出來るだけ其改良を圖り、又堤の中に埋つた土地は之を止めさせるとか云ふ風のことは、漸次にやつて參つたのであります、それで大體に於きまして朝鮮の米の產額は大正元年頃先づ一千萬石以內のものでありましたが、今日では最近の調査に依りますると、昨年に於ける收穫が千三百四十萬石に達して居りまして、一昨年の收穫に較べますると、百四五十萬、の增收と云ふ風になつて居ります、是等は固より天候も頗る適順でありましたと云ふこともありまするが、漸次農業の進步に依りまして、收穫の增加と云ふことも十分認めなければならぬことゝ考へるのであります尙ほ……

▼藤田四郎氏　ちよと一人の食べますのは如何程ですか、一人當り朝鮮人の米は……今でなくつても宜しうございます

▼鈴木穆氏（政府委員）　約千六百萬人の人口でありまするから……

▼藤田四郎氏　輸出が其內にあります、之を引いて考へなくて宜しうございますか

▼鈴木穆氏（政府委員）　輸出が可なりありますから、それを引きまするど消費額が六斗七八升と云ふことになつて居ります、其他は諸の麥でありますとか其他雜穀を消費して居ります、それから未耕地の事を申上げますが此大正六年末の現在では耕地面積が三百八十萬餘町歩よありますこれになつて居ります、之を定めて申上げますと、水田が百三十九萬四千餘町歩、畑が二百四十一萬餘町歩と云ふことになつて居りまして、水田及畑の比例は一『コンマ』七と云ふ比例であります、是は大正六年末の統計でありますが五年末に比べると、二十一萬五千町歩增加いたしたと云ふことになつて居りますが、是は實は土地調査が完了いたしまして、それが爲に面積が增したと云ふのが主なる原因であります、それは右申しました如く耕地面積が僅か一割六分と云ふことであつて、無論未墾地が多いのでありますが、其見込面積は甚だしつかりした數字がございませぬので、極く大略の所を申上げますが、將來耕地として利用し得べき見込面積が、山林原野と致しましては、先づ七十一萬町歩干潟地と致しましては、二十一萬町歩又川沿ひの荒蕪地が百七萬町歩先づ大體一百萬町歩の

**未墾地があると云ふ風になつて居ります**

▼鎌田勝太郎氏　今の林野と云ふものは……

▼鈴木穆氏（政府委員）　山林原野の中、開き得る見込みのもので……

▼鎌田勝太郎氏　此方には千五百八十町歩と書いてある其中でありますか

▼鈴木穆氏（政府委員）　其中であります

▼子爵片桐貞央氏　其中に傾斜地も含んで居りますか

▼鈴木穆氏（政府委員）　一定の傾斜地で開墾に適するものがあります

▼藤田四郎氏　合計一百萬……

▼鈴木穆氏（政府委員）　いや、百萬……川沿り荒蕪地が七萬町歩大正六年十二月末現在に於きまして是等の未開墾地の利用法に依りまして、貸付許可を致したものが三千六百十二件、其面積が四萬八千五百三十町歩と云ふ風になつて居ります、で今日に於きましては尙ほ三千七百三十件の出願未處理のものがございませぬが從來の許可件數に比しまして略々同額ぐらゐでありますから、此面積も先づ五萬町歩內外と思つて居りますが此三千七百三十件の出願を處理しますには、實地に臨みまして適當と思ふ區域を定めて行くのであります、之には極く廉い貸附料を取つて居ります、それで成功後には全部其所有權が開墾成功者に移ると云ふことになつて居ります、故に貸附料とは申して居りますが正直に又勉强にやつて行く人には土地を豫約をして貰つたと同一であります、此點は餘ほど恩典になつて居ります、斯樣に三千七百餘件の滯りがありますので、之を漸々處分いたすことは極めて必要でありますから、先づ三箇年ぐらゐの間に全部處理いたす爲に、多少技術者を增しまして、さうやつて早く未墾地の貸下げを決濟して土地の利用を促進することに努めて居るのであります

▼藤田四郎氏　それは內地人でありますか朝鮮人でありますか

▼鈴木穆氏（政府委員）　朝鮮人も內地人もあります

▼藤田四郎氏　主にどちらです

▼鈴木穆氏（政府委員）　ちよつと分り兼ねますが……

▼藤田四郎氏　御調べになつてからで……

# 大連便

### ◆取引所英斷

大連取引所がその使命の全きを期する爲今回殘り玉の公表を斷行し豆粕は每月其他を每週一回と定めしは宜に適せる處置として關係者一般の歡迎する所となり居れるが茲に一般關係人間に異論を生じ居れるは取引人として許可を受けたる所謂仲買人が自己の名義を以て建玉を爲す能はざることなりそは大正九年相對賣買の場內取引實施當時の宣言に基き一般取引人同樣の資格あるものと見做さざるに因るが如し又一方に於ては支那仲買人の建玉を許せると是れなり之れ關係人が愼重なる考究を爲し取引所なる機關が與ふる便利を公平に均霑すべきなり

### ◆苦力募集難

滿洲に於ける諸事業の勃興に伴ひ苦力の需要激增し一般に之が傭入に腐心し居るも豫定數を得るを難く一般に之が募集に惱み居れり滿鐵に於いては撫順炭坑にても二萬人を要すべく又奉天以北の復線工事開始せば之れ又多大の人員を要する に就き係員を山東地方に出張せしめ極力苦力募集中なりと

### ◆法庫門電燈

法庫門にては電燈會社設立の計畫屢々傳へられしも時機未だ熟せざりしが皆中途に倒れしが今回は愈張商號總理外數名の紳商發起となり法庫門電燈會社の創立を見機標準も既に購求せしことなれば近く開業の運びに至るべしと

### ◆立會時間

大連取引所にては、例年の如く四月一日より立會時間を改正する由にて前場の開始時間を三十分繰り上げ十一時を以て大引とし後場は從前の通りなりと各品立會時間次の如し

▲前場　現物八時三十分、九時三十分、相對賣買大豆九時、十時三十分
▲後場　相對賣買及大豆二時、三時、三時三十分

### ◆支店長更迭

今回三井物產大連支店長野平道男氏は上海支店長に轉任すべく後任は本店營業部次長長谷川作治氏にて長谷川氏は外國語學校出にして倫敦、哈爾賓に出張所長たる事ありし人なり、而して更任期は四月中旬頃なるべしと

# 滿洲里近狀

◇市況は沈靜なれども◇

### 花柳界は繁昌す

此頃は大分暖かになり日中は街路の雪ポタ／＼解け始めたれども此日（三月二十五日）は尙零下二十一度を示せり昨年十一二月頃は隨分日本の商人當地を經てチタ、イルクツク方面に物資輸送商業視察の爲め入り込みたるものなれど其後好景氣に乘じ妄進せし爲め隨分手痛き失敗を招きたる向きあり此節は幾分市況沈墜し殊に露貨暴落の爲め本邦品買捌きに困難を感ずるに至れり亦貨物輸送は貨車の配給意想外に面倒にして殆んど軍需品の外普通商品は更なり旅客の乘車さへ六ケ敷露支人等は停車場に四五日も待ちほうけを喰し漸う／＼切符を購入し旅行を續け居る有樣なり在留民は六百名位にして民會組織あり會長には大分縣人醫師小出尙一氏就職し居れり昨年十月より齊々哈爾領事館出張所設置せられ佐々木副領事就任し居れりセミヨノフ軍の當地に活躍せる分よりお馴染の…駐剳第七師團司令部はニキチンホテルに居を構へ同守備隊は露國兵營に宿營し其お蔭で支那兵も一營屯在せり邦人花柳界は藝妓十一名酌婦（娼妓）六十名を算し尙ほ露支人は凡そ二萬人にして戰亂に依る材料不足の爲め從來休業せる小規模の製造工場は徐々に開業し始めたり（滿洲里）

### ◎營口娼妓（會寧）

本年一月上旬會寧郡、獲生せし流行性感冒は其後各地に蔓延猖獗を極め今日に至るまで各地に頻發して十萬の牛を出し中斃死百二十餘頭に及び北道生牛中實に一萬三千頭の罹病畜牛增殖上に及ぼせる損害は少からずとせず而して獨り畜產界に及ぼせる影響多大なりと

# 流言蜚語

### ◎兼二浦製鐵所と

### 遠近に響ける

◆誇大の流言に就て◆

去る三月十三日三菱兼二浦製鐵所が採鑛事業の一部を中止し多少歐洲戰亂中に計畫せる新事業を變更し社員職工の內或種の者を解雇したるに對し近時兼二浦附近は勿論……が洲戰亂中に……中には相當の智識階級

### 相當の智識階級

に屬する人々迄が之れを誤信して他に傳ふると云ふ狀態にて兼二浦を初め兼二浦と取引關係を有する都市に於ける經濟界に惡影響を及ぼさんとしつゝあるがコハ全くの誤傳にして本紙が屢報道するが如く三千萬圓の巨資を投じたる堆家的事業とも云ふべき堂々たる兼二浦製鐵所が僅かの鐵價下落に恐怖して急遽事業を休止するが如きことは絕對に有るべからざることにして今多少人員を減じたる原因は鐵價の下落も亦一理由なら んも大なる原因は勞働賃金の率今尙ほ戰爭中と同樣に一向下落せざるため之れが

### 緩和の一策として

今回の如く一時採鑛の中止をなしたるものにして隨つて兼二浦は今後益一層發展すべく何等變ること無からむ之れが根據として或確かなる筋よりの聞くところによれば三菱製鐵所は鐵道院より軌條一萬噸の註文を受けたりと云ふ

### 指定面となりて

は四月一日よりは兼二浦は新面制の施行兼二浦警察署の新設、同燈市場の新設、西鮮市場の新設及三十三萬圓を以て起工せる道路の改修工事兼二浦黃州間鐵道改良工事と新事業の將に着手せられんとするもの枚擧に遑あらざるに徵するも明かなる事實と云ふべし（兼二浦にて一記者）

### ◎京城の琵琶界

### 旭汀師の努力

京城では昨今謠曲、浪花、ヴァイオリンなど、種々な音樂が流行してゐるが殊に琵琶熱は大分高潮に達してゐる、仁義中學の琵琶を學びた作曲の一節が周係の絃に和し嘆々切々として聽く者をして時其處に……は誰知れぬ悲壯淋漓の情調が涕……され聽く者をして家庭琵琶として上乘のものでもないと云ふ事を證せる、目下京城で斯道の雄を以て目され數擧所の看板を掲げて居るものは、數人ある中にも村瀨旭汀本田旭映、富谷旭遊、阿非旭水、などは錚々たる斯界の名手として斯を擬してゐる、殊に村瀨旭汀は斯の天才として……

サッポロビール後援

京城日報愛讀者及サツポロビール愛飲家に限り本切拔持參の方は左の通り割引す

アルゴーニ氏一行
伊國オペラ團割引券

入場料　一等金七十錢　二等金五十錢　三等金三十錢
各等　大人金十錢引　小兒金五錢引

大正館

# 商況

### 東京現米中值

| | |
|---|---|
| 日中値 | 七七、〇〇 |
| | 七六、〇〇 |
| | 一四八、〇〇 |
| | 一二四、五〇 |
| | 一四四、〇〇 |
| | 一四九、〇〇 |
| | 一二七、〇〇 |
| | 一一八、五〇 |
| | 一四五、〇〇 |
| | 九七、五〇 |
| | 一九八、二〇 |
| | 九四、二〇 |
| | 一六八、〇〇 |
| | 一三四、〇〇 |
| | 二一七、五〇 |
| | 二〇六、〇〇 |
| | 一〇八、〇〇 |
| | 四八、〇〇 |
| | 九三、五〇 |

### 東京株式特電

[illegible]

### 東京期米特電

[illegible]

### 大阪株式特電

[illegible]

### 大阪三品特電

[illegible]

### 大阪期米特電

二十九日後場

| | |
|---|---|
| 三月 | 三一、九〇 |
| 四月 | [illegible] |
| 五月 | 三二、二六 |
| 六月 | 三二、二九 |
| 七月 | 三二、二八 |
| 八月 | [illegible] |

### 神戸期米特電

[illegible]

### 下關期米特電

二十九日後場

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | [illegible] | [illegible] | 三〇、四〇 |
| 前引 | [illegible] | [illegible] | 三〇、七〇 |
| 寄値 | [illegible] | [illegible] | 三〇、五〇 |
| 止め | [illegible] | [illegible] | 三〇、四〇 |

▲棉布持合ひ　棉布……引續き諸商の開店せる爲地方共に商談進まず且つ仲間取引に……狀態推移し商內……

▲鐵力枚高樺へ　約三圓高

▲氣配徐々引締

▲青豌豆好望

▲澱粉の狂奔相場

▲好望視

▲一般に其將來

▲其他豆類

▲洋釘低落す

▲荷潤澤

▲一圓乃至二圓方の下落

▲支那粟落付

▲相場下げ止

▲眼先或は小戻

▲銅は眼先高

▲戰前以下の安値

▲逃返約十圓方

### 白米引締む　此邊に持合

### 三十七圓

### 大阪沖著の三十九圓見當

### 一定……眼先更に引締

### ◎北產近況

▲千鮑　▲千鰯　▲煎海鼠　▲鮭鱒　▲棒鱈　▲開鱈　▲澱粉

### 下關相場

### 京城正米市場

### 南大門廻穀

### 眼先一段の引締

### 大豆

### 生魚市場

### 釜山正米市場　依然強持合

### 狀態は相場伸悩

### 仁川正米

### 仁川期米　強合

### 四月一日

### 三十三圓見當

### 米が附隨　肝賢正

### ◎增資解合內定

### 一株二十五圓

### 舊株共四萬株增　資金額一百萬圓

### 大會社の內定

### 會社臨時總會迄の協議委員

### 總解合

### 一定の値段　評定

### 賣方側の客方

### 哀願解合の意向

### 秘密

### 本日中に解決

### 大阪米信

### 高見一派が存外　米の手當困難

### 龜裂　相場に

### 入りたる見る人氣

### 外米は到底不引合

### 轉賣說有力

倉庫

# 演藝案內

### 有樂館

### 影法師

### 鐵の腕

### 空蟬

### 浪花館

### 大正館

### 黃金の月

### 檜の權三郎

### 大餘興　伊國人アリゴーニ一行

### 壽座

### だんだら染

### 艦褸の錦

### 茶屋

### いたづら者

### 染川庄八

### 黃金館

### 緣外の緣

### 戀の深川

外務監督

りん病淋滅

ルーデサック

# 日本名刀傳(五)

東京　田邊南龍　講演

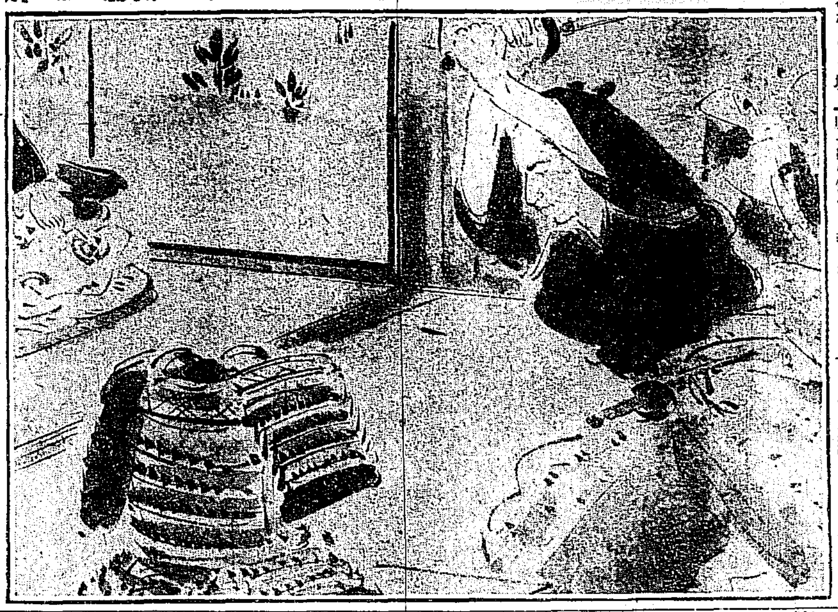
## 長曾根虎徹(五)

虎次郎泣く〳〵遺書を披いて讀下せば

『一筆申し參らせ候、申し候此度お身の鍛へし鎚と文珠五郎の刀との試合に付いては母は一方ならず心を勞し申し候度々言ふやうなれど萬が一にも御身の鍛へし鎚文珠の刀の爲めに打割られ候やうのことあれば末代迄の家の恥辱、父沖高殿を始め御先祖へ對しても不幸のみならず厚き祿を賜はり今日安穩に暮し居る主君に對しても不忠となるわけに付母は夜な〳〵水垢離を取り候もお身が案じ申さるゝに依つて七日限りにて止め候が、どうも心元無く堪らず依つて茲に自害を爲し、一心を鎚の中へ籠め置き候に付、ヨモ文珠の爲めに遅れを取らぬことは存じ候へ共、決して油斷なら、やお身は充分身を清め母の死骸は其儘にして出仕なさるべく候、鎚には母の一心が籠り居り申し候、母は草葉の蔭にて、父沖高殿と試合を見物致すべく候それにつきても申置きたきは同じ武器にしても刀は陽にして鎚は陰に候如何に堅牢の鎚にしても良き刀に出遇ひ候へば打つものに打たるゝものに付刀の爲め打割らるゝ事も可有之此後又々斯様の試合などありては一度は必らず退けを取り申すべく候依つて同じ武器を鍛つならば打たるゝものより打つものの方をなさるべし今後は鎚鍛冶を止めて刀鍛冶となり一旦家を興んで諸國を修業し良き師を求めて天下に刀鍛冶として名を揚げられよ此事堅く忘却せぬやうおたのみ申し候かしこ

虎次郎どの　母より』

とあります虎次郎は落つる涙を拭ひ『有難き母上のお志、良き事を、して泣く子を勵ましたまふ、實に〳〵御教訓骨身に徹しました』最早勝負の時刻も近づきましたから、それではこれから出仕致します、父上今日の勝負が終り次第主君にお暇を戴き、良き師を求めて刀鍛冶となり、天晴れ世に名を揚げますから、何卒冥土黄泉より御覧を願ひまする、それでは母上、往つて參ります』と生ける人に物言ふ如く、母の死骸は其儘となし屏風立廻し、改めて身を淸めて出仕しました、此方は加賀國金澤の城中大廣間、本來ならば庭前にて試合すべきを、刀と刀との試合で無く前代未聞の鎚と刀との試合であるから、若しうない、大廣間に於て致せと云ふ殿樣の御意であるから、疊の上へ臺を置き其上へ虎次郎の鍛へた鎚を据ゑました、



さア一藩中の評判、前代未聞の試合を拜見せんといづれも大廣間へ詰め〳〵詰めて居ります、やがて時刻が參ると虎次郎沖里文珠五郎兼次の兩人殿へ一禮して席に着きました、すると家老荷木信濃が進み出で『嘗て今般長曾根沖里の鎚と文珠兼次の刀との試合仰付られしは、武術御奬勵の思召に付、勝つも負くるもお互ひに恨みに思はず、益其業を磨いて忠節を勵めよ』と御達しになる兩人、頭を下げ『御禮致しやがて文珠五郎兼次はそれ〳〵身仕度を致し、一禮して御前に進み、已の鍛へたる刀を眞向に振りかぶつて『エイツ』と打下した其勢ひに、アツヤ鎚は眞二つと思ひきや、チリーン金鈴の如き音を發して、些少も疵だも付かず、却つて刀は少し刃毀れがした、文珠五郎は満面に朱を注ぎ、再び大刀振りかぶつて打下さんとするのを『暫らく御待ね』と、二打つは卑怯であるぞ』といふを聞いたのか聞かぬのか文珠は熱つて再び打下した其時に、鎚は又もや金鈴の如き音を發して此少の疵さへ付かず、刀は却つてポッキト二つに折れた。

皮膚科專門　外科
京城太平通一丁目　扇田醫院　電話二二五八番

京呉服　明治町二丁目　京都たまや出張店　電話一二九六

御用　牛乳
京城東四軒町　岡野牧場　電話一六〇九番

## 四月二日　(舊三月二日)

神武天皇祭

▼一白▲油斷すべからざる日なり
▼二黒▲親切を盡しても却て無になる如き事ある日深入すべからず
▼三碧▲目下の引立に遇ふ日にて思ひ立し事は進んで行ふに利あり
▼四綠▲福の舞ひ込むごとき幸福なる日萬事慾のままに行うて吉
▼五黄▲力の入れ甲斐なき日なり
▼六白▲賑やかなる愉快な日にて或は嬉しき便りを聞くやも知れず
▼七赤▲氣分の離れ〳〵する日にて目下の者より立てらるゝ日なり
▼八白▲引立て損に終るべき日也
▼九紫▲神の惡きことある日なり

## 英國輸出自由　特許不要品目

大使に電報ありたる趣なり(東京)　製本用撚糸、パレル及びカスケ、ボイラー、クローム鐵、チエスナット、エキス

## 日露貿易狀況

鐵道用スリーパー(鐵又は鋼製)、鐵道…　シーチング四十六萬四千圓、綿絨四十三萬五千餘圓、綿フランネル三千二萬六千餘圓、繻子十八萬…

# 腦病と人の運

## 頭痛のする人

人は自分の運の好い惡いを、神樣か何かの力であるやうに思つてるが、之れは大きな誤りであつて、人自身が自分の運の神樣なのである。だから福の神も貧乏神も其人の中に住んで居るのであつて決して他にあるものではない即ち、若し茲に頭の惡い人があつて雨の樣や曇空の時はイヤに頭が重く、日常も何となく頭がヅキ〳〵するなどと云ふ腦病頭のために、ロクに仕事が出來ないとすると、社會は此人を冷遇する。それに反して頭の好い人即ち健康の頭腦を有する人は仕事もどん〳〵捗るので社會が厚遇する。此處で『あゝ俺は何故運が惡く行くんだらう』と歎聲を發する事になるが、これは決して運が惡くなるのではない。自分で運を惡するのである。此場合にその惡い頭を治す事は即ち自分で自分の運を好くする方法なのだ。即ち腦病良劑レーベンの發明者常持醫學士の二冊の治療書はその方法書に外ならない

## 記憶の惡い人

醫學士常持爲治氏は此二冊の腦病治療書を廣く社會に頒布してゐるが、それは何故であるかと云ふに、つまり今云ふ世の『運の惡い人』を救ふために外ならないのだ。同氏はそのために其半生を費して苦心慘憺たる結果有名なる健腦新劑レーベンを發明した位である。一體今の世は腦神經衰弱時代といつても好い位であつて、男なら腦神經衰弱女ならヒステリーの人が非常に多い。之れは世の文明が進んで生存競爭が烈しくなるに從ひ殖へる病氣であつて、頭痛のする人など皆此病人である。『僕は近頃何うも胴忘れをして困る』などと云ふ人も此病氣にとりつかれてゐるのだ。ツマラない事をひよい〳〵忘れてゐる中は未だ好いが、知らぬ中に病氣が進んで、やがては親しい友達の名を忘れたりする位になる。此點は學生など最も注意すべき事であつて、學業優秀の青年たるには何よりも健腦が大事である

## 夜眠れぬ人

腦神經衰弱の症候の中で最も苦しいのは夜眠れない事である。いざ床についたとなつても、さま〴〵な妄想があとから、あとからと湧いて來て却々眠れない。眠らうと努力すればする程益々眠りかねてつまらない取越苦勞をしてみたり莫迦げた空想に追はれたりして、やがて一時の時計がなり、二時の鐘を聞き、終には頭が何かで壓されるやうに重くるしくなつて來る遂う遂う夜が明ける……たまたま眠れば不愉快な夢に襲はれて、冷汗が全身にビッショリと流れてゐると云ふ有樣。勿論翌日の氣分の惡い事は夥しい。それでも本人さつぱ、病氣とは氣がつかずに『近頃は眼が冴えて困る』位で平氣でゐるのだ。實に危險な事である『本人自身が解らない』のが此病の微であつて、本人の知らぬ間に病勢はずん〳〵進んで其結果身不隨になつたり、卒中で倒れたりする事になるのであるから、本病患者は何を措いても常持學士のレーベンを常用して二冊の治療書を讀む必要がある。それはハガキで申込みさへすれば無代で贈るのである

## 飽きつぽい人

夜眠れないために翌日頭る不愉快なのは云ふ迄もない事だが、それがために仕事が捗らないと云ふ事は其人のために何れ位不幸であるか解らない。仕事に熱心になれないと云ふのは此病氣の一症狀であつて、仕事をしてゐても直ぐ飽きが來て、當日中眠氣を覺はすやみと欠伸が出て、何かの拍子に立上ると、ぐら〳〵と眩暈を感ずるなどと云ふ人は將來何か一つの事を遂げるのである、斯かる人が社會に於て何れだけの活動が出來ようか、云ふ迄もなく勞働者になる[illegible]の[illegible]を計るのである。即ち斯る人は一刻も早く常持學士の治療書を讀みレーベンの服用に頼るか、又は、其健腦劑レーベンの偉力に縋るかして速かに全治する必要があるのである。レーベンは既に社會的に其價値を知られてゐるので、茲に事新しく説く必要はないが、岡田醫學士を始め帝大學士其他醫界の斯道大家が證明して推奨する所、一に植物性藥劑であつて米蔘を主とする東洋人に適合し、第二に[illegible]リンサンを多量に含んで居り、第三にその製劑法が最新式で完全であると云つてゐるに依つても其社會的信用の程度は知れよう

## 優柔不斷の人

一體此病氣の人は俗に云ふぐづぐづであつて些つと手紙を書くのも面倒、人を訪問するのも面倒で、常に切らぬ生活をしてゐるものであるが其中に、自信力の缺乏厭世の情などがわけもなくつのつて來て終ゐには取返しもつかぬ運命に入るのであるから速かに治療の法を講ずるが好い。何の手數はない、只ハガキ一枚を認めて東京京橋區弓町二十二番地弘神院中腦定太郎へ申し込めば常持醫學士の腦神經衰弱療法精神療法の二冊子は直ぐに無代贈呈さるゝのである。本書は容易な文章で何人にも理解出來るやうに簡單確實な療法が書いてあるのである。人は自分自身の醫者である。自分の心掛一つで幸不幸は分れる。無遠慮なく直に申込むがよい。藥價卅錢、五十錢、八十五錢、一圓、一圓六十錢、三圓、五圓五十錢、送料内地不要、世界到る處の信用ある賣藥店に有


Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .50　500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

酒井醫學博士の實驗的研究に根基せる

# ミツワ人參錠

定價　百錠入金五十錢　五百錠入金二圓　内地以外は關税運賃を加ふ

主効　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臓炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

醫學博士酒井和太郎氏はミツワ化學研究所に在つて、本藥人參を實驗的に研究し、興奮、強壯等の諸作を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は同博士の研究を基礎こし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神與奮、情調異常、意志薄弱、記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、消精、陰痿等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し、又腎臓炎に適用すれば、尿異常、浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び子宮病、胃腸病、諸種消耗病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し、又精力減退即ち精神困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

適應諸症

一、頭が重く或は頭の内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて苦しくなる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、頭れて肉の少な見る人
一、腦の事を気に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、箇箇の事を悲観する人
一、何事も悲観して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、繁雑の頭りに迎り集注の出來ぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰萎や遺精で悲觀する人
一、腎臓病に苦しむ人
一、産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、勉學をして直に疲れる人
一、勞働をして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人

現品縮寫圖



# ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の洗渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を檢するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす

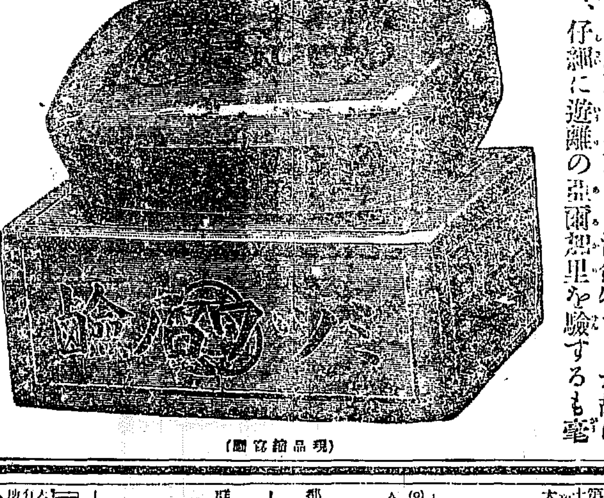
皮脂の分泌量多くして而かも粗造なる本邦人の皮膚及び漆黒を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て其適否を論ず可らず

## ミツワ石鹸

は化學上の純石鹸たるのみならず尚左の性狀を具備す

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき處あるものを用ゐず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。

故に、一般の家庭に於ける浴室、化粧用として、衛生に適ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。


現品縮寫圖

| 種類 | 大形 | 中形 | 小形 | 徳用小形 | 水石鹸 |
|---|---|---|---|---|---|
| 定價 | 金貳拾五錢 | 金拾八錢 | 金拾錢 | 金貳拾錢 | 金五拾錢 |
| 内地以外は關税運賃を加ふ | | | | | |

本舖　ミツワ家庭藥　ミツワ規那鐵葡萄酒　ミツワ人參葡萄酒　肝油ドロップス　御園化粧品

發賣元　登錄商標

東京市日本橋區橋町四丁目　藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋

# 丸見屋商店

電信略號◎ミヤ……振替口座東京七一〇
營業部電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇番



## 互光商會汽船出帆廣告

◎第三元山西湖、城津、清津行　月　日釜山出　月　日元山出
◎第二門司、宇品、神戸、大阪行　月　日元山出　月　日釜山出
釜山　大池回漕部　電話三二三

## 共同汽船出帆(仁川)

芝罘大連行　第二共同丸　四月　日午後入港　四月　日正午出帆
青島直行　第十一共同丸　四月　日午前入港　日午前出帆
大連直行　第六共同丸　四月　日午後入港　日正午出帆
第十三共同丸
大連にて南滿鐵道定期船と連絡　大阪商船會社の定期船荷客連絡
阿波共同汽船株式會社　本町四丁目(電話一七三番)
仁川代理店　野口商會
元山代理店　田口回漕店(電話二四七番)
京城取次店　南大門(電話二七六〇、八二一)　河村運送店

## 日本郵船出帆(仁川)

大連、天津、牛莊行　新潟丸　四月　日正午出帆
◎高砂丸　四月十日正午出帆　船客搭載セズ
日枝丸　四月廿日正午出帆
都合ニヨリ早發スル事アルベシ
仁川海岸町一丁目(電話十番)　郵船出張所

## 尼崎汽船出帆(仁川)

群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸　四月　日後四時出
第二運輸丸　四月　日後四時出
神代丸　四月　日後四時出
秀吉丸　四月　日後四時出
君が代丸　四月　日後四時出
仁川海岸通二丁目(電話五九番)　高杉回漕部

## 朝鮮郵船出帆

大阪朝鮮間航路及ビ臨時船ノ發着日時變更スル場合有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニツキ御承合被下度候

▲敦賀行(浦潮、城津、元山、釜山經由)　平安丸　四月　日頃浦潮發　四月　日頃元山發
▲浦汐行(大阪發、門司、釜山、元山、城津經由)　平壤丸　四月　日釜山發　四月　日元山發
▲雄基行(門司、釜山、各港經由×印ハ寄港セズ)　雄基丸　四月　日釜山發　×京畿丸　四月　日元山發　四月　日釜山發　四月　日元山發
▲元山雄基線(元山起點各港經由雄基間往復)　鏡城丸　四月　日元山發
▲大阪行(浦潮發、城津、元山、釜山、下關、神戸經由)　大保丸　四月　日元山發　四月　日釜山發
▲關門行(雄基發、清津、城津、元山、釜山經由×印ハ江原道ヘ不寄)　×忠清丸　四月　日元山發　四月　日釜山發　咸鏡丸　四月　日元山發　四月　日釜山發
▲釜山浦項線(釜山發浦項行毎日一回出帆)　方魚津丸
▲濟州島行(釜山發濟州島一周)　昌平丸　四月　日釜山發
▲濟州島行(木浦發東廻ハ莞島經由西廻ハ島嶼經由)　東廻　慶興丸　四月　日　西廻　公州丸　四月　日木浦發
▲釜山麗水線(釜山、麗水間往復)　釜山、麗水相互ヨリ毎日一回出帆
▲木浦麗水線(木浦發麗水釜山行直ホニテ接續)　龍天丸　四月　日木浦發
▲多島海行(木浦發多島海各島行)　務安丸　四月　日木浦發
▲木浦行(仁川發各地經由)　全州丸　四月　日仁川發
▲海州行(仁川發鎭南浦各地經由)　仁川、海州相互ヨリ毎日一回出帆
▲鎭南浦行(仁川發各地經由)　丸　四月　日仁川發
▲大連行(青島行仁川發芝罘經由)　江原丸　四月　日仁川發
(但鐵道及郵外報ト旅客連絡ノ便アリ)
本社　京城南大門通(電話長一九五三、二一二二)
釜山支店　元山出張所　木浦出張所　群山回漕店　仁川代理店　鎭南浦代理店　清津代理店　城津代理店
其他各港荷客取扱店

# 京城日報

## 京城日報

### 朝鮮視察を促す
#### 貴衆兩院議員に向つて

帝國議會は既に閉會を告げ、兩院議員の身體に稍閑暇を生じたれば、其内の或者は例に依りて土産を齎して選擧區に歸り、選擧人への報告に忙しきものもあるべしと雖も、大多數の人々は大抵東京又は郷里に於て陽春中和の時節を迎へ…はこゝに彼の人々に望むに、朝鮮視察を以てせんと欲す。既に數政會の代議士守屋此助、棚瀬軍之佐兩氏が、他事を擱きて來鮮せるは、其の用向きを帶びたるや否やは知らねど、吾人の歡迎して措かざる所なり。

第四十一議會は極めて平凡に終りたるも、朝鮮に關する問題の提出せられたるもの頗る多かりき。然れども院內の議論は兎角朝鮮の實情に疎く、動もすれば肯綮を得ざるの憾み多きを免れず。曾て態々質問書を提出したる某議員の如き、盛んに總督政治の一切を武斷なるを攻擊したるが、此の如き朝鮮統治の一斑をも解せざるの言にして、たまく其の正鵠を失せるの觀あり。蓋し論者は總督の武官制たり、憲兵の歐兵制度なるを見、何等實際の調査を施さず、遽りに之を以て武斷政治に非難したるならんも、一たび朝鮮統治の實際に通曉したらんには、此種の獨斷の甚だしき誤謬たるを悟るべし。此の議會の閉明中に、吾人たまく某政黨の本部を訪問したることありしが、對談せる某議員は盛んに朝鮮に關せる政見を述べ、吾人の贊否如何を問へり。其問題たる頗る廣汎にして、總督府官制を始めとし、地方制度、教育施設、產業の開發等に及び、娓々として數千言を費したるが、吾人は之に對して、其贊否を表するの前に、先づ朝鮮に來りて、實際の觀察を爲さんこを慫慂していへらく、公等は朝鮮を通過したることあらん、然れども未だ朝鮮を知らざるを憾む、朝鮮を知らんと欲せば、少くとも鐵道沿線を離るゝこと十里、馬背に依りて山を越え水を渉り、朝鮮の舍に假宿する半年ならざるべからず。然らずして京城に總督府を訪ひ、各地方に道廳を訪ひ、二三の統計表を貰ひ受け、又貧弱の朝鮮狀況を聞き得て、一廉の朝鮮通を氣取るが如きは、吾人の與せざる所なり。元來我が政治家の朝鮮統治を論議する、動もすれば日本人の月を以て朝鮮人を見、日本人の心を以て朝鮮人の心を推すが故に、方に充つるに圓を以てせんとするが如き、扞格齟齬を免るゝ能はず。從つて朝鮮人の感を得べしと期待せること、却つて朝鮮人の歐を得べしと期待せることも、外何等の好結果をも齎さずして、却つて多少の反感を買ふが如き、骨折損の草臥儲けに終ることあり。是皆朝鮮の實情に通曉せざるに因る。公等にして眞個に朝鮮統治上に意を注ぐならば、庶幾くは前言を採納せよと勸めたのであ。吾人今此言を以て遍く貴衆兩院の有志者の前に進め、其の奮起を促さんと欲す。

思ふに將來日本民族の進展すべき天地は、滿蒙と西伯利を擇ぶの外なかるべし。滿蒙西伯利に雄飛せんには、先づ朝鮮を以て策源地と爲さざるべからず。今日まで政治家、政論家の朝鮮に關する注意を閑却し、たまく之を論議するものあれば、殆ど正鵠を失はざるものなきは甚だしき失態なり。政治は實際の施設にして、抽象的の學說にあらず。省みる所なかるべけんや。

### 停挫せる巴里講和會議
在東京 吐峰生

◇ウイルソン氏再度の巴里訪問は、講和會議を進捗せしめ程無く條約の締結を見るべく期待されたるにも拘らず、巴里會議は一段の停頓の姿を呈し、實際何等の進捗を示さゞる模樣に候。これ豫想に反して、巴里に於ける…かに講和會議の事實的分裂也…せしむるかは、冷靜なる打算を要する所に候。

◇クレマンソー氏缺席の報…更に重大也。蓋し佛國が獨逸の賠償を確保する事に就ては…佛國は今次の講和會議に於て獨逸に徹底的打擊を與へ、以て其の再起を不可能ならしめんと欲するに候。佛國は之れが爲めライン西岸の支配を要求し、又獨系墺國の獨逸併合を否認せんことを主張して已まず。若し佛國の此要求にして容れられずんば、佛國は唯に其の…あらんか、之れ當然の熱求なるやも知れず…

◇此の際吾人が殘念に堪へざるは、帝國の講和委員は今日何事をも爲しつゝあるかの一事也。所謂人種差別撤廢問題の如きは、未だ列國の間に…其の注意を喚起するに至らず、此の間帝國委員の不勉強と不手際とは、巴里出張の吾人同業者をして頗る…勞なきに非ず。吾人は聰明なる原首相が彼等を督勵して能く光榮の志を…

◇果然伊太利の講和會議に對する意向は國民の意を體して已に一致したり。…マンソー氏缺席…此の消息は伊國の確に一…ゐる…然も消息通は…事の眞相を傳へ…

◇クロアト…伊太利の脫退は…講和會議の結果ヒューメを伊國に割讓せらるゝにあらずんば、斷然講和會議より脫退すべしとの決意を明かに致し候。

◇ヒューメは伊國の多年垂涎せる要港にして、伊國の英佛の支援を受くべき…米國は北の眞巧…ジ氏をして百方…ロイドジョージ…

◇たゞ吾人は以上の事實に對して二種の遺憾を感ぜざる能はず。第一は講和會議が斯の如くして遂に日獨伊に獨逸をして聯合國の罪…

◇然れども斯の如き過大な條件は、列强の一致賛同を見る事困難也、特に米國大統領ウイルソン氏は之が正面の反對者也。單純にして率直、而も剛毅人に下らざるクレマンソー翁が終に堪忍袋の緒を切り、ウ氏と衝突するに至れるは之を推するに難からず、クが同時に講和の議長を辭し、同時に講和への…長を抛たんとするは、氏の…有り得べき話に候。

### 財界の新舊人 (76)
西海生

#### 廣江澤次郎君(下)
市田オフセット重役

鮮に移りて……流行の東亞煙草の東亞煙草を擴張した…にも施策、進攻的態度には頭を惱めたものである、大正五年に於ける東亞の廣江商會の奇策縱横的商戰に如何なる事情があつたか、又何れより話を專ら出したか、それらの經緯は如く名くとするも、廣江君に聞はすれば、その前年頃敗の英米煙草を驅逐した事であり、又半島の煙草專賣制實施も遠からずして、鮮内製煙草業の統一は當然來るべき問題である、猶韻の地に區々たる小利を爭うて共疲れをなすより寧ろ力を支那滿洲方面に向け、更に大に飛躍するを賢こすと信じたらしい、英米の退陣、廣江商會の東亞合同は朝鮮煙草界の特筆すべき大事であつた。

その後の君は神田屋遷した、上海に行つたかと思へば、北京や天津方面に姿を現はし、奉天、ハルビン方面にかけ、更に內地に長驅すると云ふ風で、殆ど年中旅行を繼續せる觀あり、稀に京城に歸つて來れば、朝から晩まで出歩いてる模樣だつた。此間君は各種商品のブローカーをやり、更に支那の研究に頭を叟してゐた、蓋し君は何れは有力なる援者を見出すか、若くば會社組織かにより、支那の貿戰に從はん事をその累世の希望としてゐるらしい、それには先づ支那の研究が必要だと云ふ所から、そのブローカーの如きは、利に依り支那の踏破を切りにやつてゐる、いは君の事さて、序の仕事若くば小便とも云ふ所だつたらう。

東亞に事業を讓り渡して以來、君の東亞入社が一時問題となつてゐた、然し君の望を破つた細くなる要求と、希望の條件とは、會社の何向を容易に決せしめず、未決の儘に今日も殘つてゐるらしい、聞く處による君の東亞入社條件なるものは重役たる事、…活動を…殆んど一手に委任せられたき事、不併一萬圓、支那に於ける社員の任免權を取め、何事も本社の掣肘を受けず自由に手腕を揮ひたいと云ふやうな點にあつたと云ふから、東亞としては朝鮮を近く撤去し、支那に全力を注がんとする際、君にその全部を一任すると云ふ譯にも行かない事情があつたのであらう、然も君の放膽にして自ら信ずる事の篤きは右の條件の一部を以ても知る事が出來よう、昨年末市田印刷界の一方に雄視せる大阪市田オフセット印刷會社の重役たり、而して新方面に盛んに活動して支那製煙界進出の機を待つてゐるやうだ。

圍碁、將棋、カルタの類は君の蛇の如く忌む所で、それらを亡國遊戲と貶してゐる、格別の趣味もない人らしく、强て云へば讀書と散策、それに野邊の草々までが興亡三千年の活歷史を語る支那旅行位のものであらう、兎に角何かせずには居られぬ人、何か仕出來す人として君の前途は注目に値すると思ふ。

### 百濟の博士王仁の墓
渡邊彰

內地に在りて此の墓に詣でし百濟の博士王仁の墓は大阪府北河內郡菅原村大字長尾の東南五町許りの地に在り而して此の墓を詣で香華を手向け懷古憑吊に便利なる順路を參考の爲め大阪府北河內郡役所に依頼せしに其回報に依れば大阪市片町驛より汽車に乘り長尾驛にて下車するを最も便なりとのこゝなり。今乘車に就て考ふるに斯かる一例を舉ぐれば片町驛を前七時三十分に發車すれば同八時五十分には間違なく長尾驛に到着するを以て其の間僅かに一時二十分に達し夫より五町餘を徒歩すれば王仁の眠れる墓に足跡を印して香華を手向け古代に於て我國の文化進隆に努力せし勳書を讚嘆なく謝することを得べし

博士王仁は言ふまでもなく今を距る千六百三十五年の往昔應神天皇の御宇十六年乙巳の歲に應神天皇の御宇十六年乙巳の歲に百濟國より秀才として日本に渡來し論語及び千字文を獻上し…漢字を傳へ…我國人に教授せる功…疏通を爲す方術を國人に教授せしなり…要求を貫徹せしめん事を望んで已まず(三月二十五日)

### 五色饅頭
劍花坊

前に狂句にした支那の人物詠史を、川柳の中から探し出して比較することにする、先づ孔子を陽虎でござりませぬこのまゝは。前者は秦の焚書の時、六經の竹簡は、みんな壁に塗こめられた、と云ふところ、後者は孔子が陽虎に似た小人、に似てゐたが爲に迷惑をした故事を詠んだのである。また讀みますと重力へ孟母云ひ、三遷の孝ちも、斯いけば讀が有る、南無キャラタン〳〵が三日目の論ではない、李白を酒落に一酒飲めば一詩を吐いた李白は『きらず汁』よりは酒落になつてゐるけれど、あまり感心をしない、時代が古川柳時代だが、物は狂句體であると云つて可いい貞叔寵に至りては、やせこけた死骸があると蕨こゝ首陽山二人干からび名を殘しこゝかにオツとりとした、迫らないところがある『干たる君子』とか『青臭い屁』とかいふ小刀細工がしてない、また野部にないいふ、狂句に首陽山目白のやうな蕨ばかりといふのがある、臭くて鼻持もならない、すべて狂句はこの式だ、以て古川柳との相違を味はつて貰はねばならぬ。

定價 一部金五錢、一箇月金七十五錢、郵税一箇月金二十錢 廣告料 一行一圓、五號活字 … 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直 印刷人 小川三之介 電話番號 …

…國政府賣付品の契約解除と共に却つて…帝國の需要增加を來すこと等を列奈陀等に仰ぎ來れる…なれば本可…次にアルゼンチン向け地の振當額は英國八萬噸歐羅巴大陸四十萬噸亞米利加合衆國二…過ぎざりし所以の…は是…

▲年約四十萬噸 は輸出…英國には少くとも…なるべし…十萬噸內外の輸入を得ざる可から…英國は今後此方面より約四…是等諸國にも從來の如く年約十五…利等諸國の時局中に於ける需要…するならんかと

---



## 我が縣下の青年諸君

本縣下の青年諸君は悉く中等教育の素養ありや。現代に於て中等教育の素養なき者は遂に社會の落伍者たるを免れざる也。事情の爲め中學校に入ること能はざる青年は奮て吾が大日本國民中學會に入會せよ、本會の講義錄に依りて學習せば中學卒業生と同等の學力智識を得べし。

本會講義錄は幾多の…依り根本的刷新を行へるものにして、其の形式の斬新なる…の文部大臣より…下落院の光榮を…河豪大日本國民中學會…日下第三十一回…

大日本國民中學會京城支部

## 俳諧通信教授

講師 …博士 大須賀乙字 …萩原蘿月 …佐藤紅綠
俳諧 一般作法 秘訣 添削 見本 無料進呈 懸賞募集
入會紹介 …東京小石川 … 大日本俳諧講習會

## 時代の生た活動家の要具

理想品なり 價格 低廉なれば活動家の爲に使用すべき
晴雨兩用 羅紗レーンコート
東京芝區三田功運町 日興社

## 法人登記

沙里院出張所 …

谷山出張所 …

## 謹告

東亞木材株式會社 …大正八年四月一日 …株式會社山下製材所

## 謹告

大正八年四月一日 東亞木材株式會社

## 精神療法講義錄
▲四冊四百頁 完結價六圓 ▲注文即刻配本

## 無代進呈
高尚な新職業 神經衰弱療法
精神研究會 東京芝區…

## 魚釣具
投網 小賣 卸賣 京城永樂町二丁目 吉備商會

## 木材木炭販賣
豫約募集
栗材 松、杉 板木、橋梁木、普通柱、火木、白炭
李哲載 木材事務所

## 瓦斯管
洋鐵鋼材料 バルブ工具品類 鑛山用品 一般工業用品
京城南大門通二丁目 合資會社 南方商店

## 鐵 鋼材 浪板、平板 針金、洋釘
白神洋行

## 競爭入札 拂下 朝鮮總督府遞信局

## 記帳係入用

## 懸賞尋人

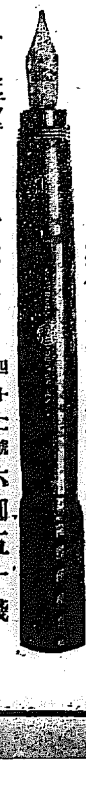
右三名朝鮮方面に逃亡の形跡あり發見通知の方は五十圓以上を謝禮す
福田福進

## 最上清酢
三矢酢釀造場

## 植山本家

## 御召工合良き靴
東京芝區櫻田伏見町角 內田靴鞄店

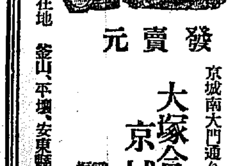
## 萬年ペン
理想の萬年ペン ウオーターマン 新荷着
安全萬年ペン
京城本町 篠崎文具店



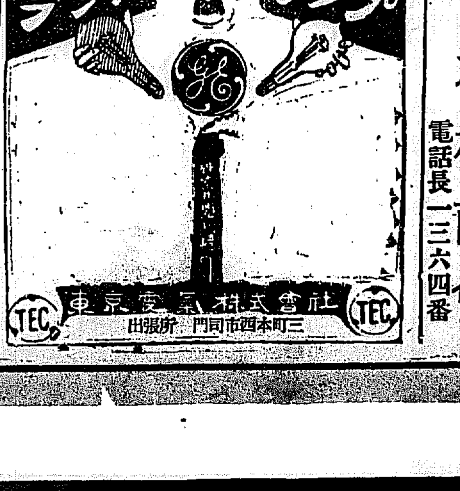
## 京城中學校撰定教科書
今日校內出張販賣
大割引と景品附
京城本町一丁目 大阪屋號

## 卵形無煙煉炭生る
木炭の半額であるが頗る經濟な
西崎商會

## 醇美清酒
金露
發賣元 大塚合名會社 京城支店



## 移轉廣告
從來の社屋手狹に付本日左記の處に移轉致候間此段辱知諸君に謹告す
三月三十一日
京城通信社 大垣丈夫





## カーバイド 新荷到著
京城南大門通五丁目八番地 沼木村商會

## ◇首相決意固し
### 訓電を我全權委員に發す
### 人種差別撤廢問題

巴里に於ける我全權委員の提案に係る人種平等問題は目下行悩みの體なるが右問題に就き原首相は決意意外に固く三十日外交調査會開會の際も何等かの形式の下に帝國の公明正大なる主張を承認せしめんことを圖りたるが結局講和條約の宣言の形式に據るか將た又帝國の希望條項として記錄に明記せしむるか何れにしても會議の形勢に應じ機宜の處置を執らしむ可く我全權委員を激勵し聯盟成立後も同規約第十一條に據り將來此の問題解決を主張す可き事を保留する旨宣言せしむ可き訓電を我全權委員に發せり(東京特電)

## ◇四國外相會議

英米佛伊四國外相會議は英佛伊三國首相ウイルソン四氏の會議と同時に講和解決に關係ある專門的重大問題の各部分のみを商議する爲め設置されたり右は講和進捗の爲めの手段なるが日本は講和委員中に外務大臣を含まざる爲め此新設會議に代表を出す能はず(巴里電報)

## ◇我人種平等主張
### 西園寺侯態度平靜

日本全權委員は人種平等を國際聯盟に於て認めん事を主張すると共に移民制限の必要なるを認めつゝありウイルソン氏は日本委員の立場を支持し廿七日同問題に就て討議ありたり西園寺侯は頗る平靜の態度を持し日本の和蘭關係を第二とし爾餘講和條文作製の席に列せず且つ佛語も英語をも口にせず而して敵國は總て同一の條文に調印する事を要求せらる可しと(巴里電報)

## ◇米陸軍卿歐洲行

米國陸軍卿ベーカー氏は四月六日頃歐洲に向け出發の豫定なり(華盛頓電報)

## ◇支那財政窮乏
### 龔財政廳長辭表提出

龔財政總長は八年度公債發行に當り衆議院の同意を經ざりしとて議院より彈劾案を提出されたり尚政府の財政困難其極に達し內外債の成立見込全く無く非常の窮境に陷り龔總長は辭表を提出せり(北京電報)

## ◇對陝西問題決議

陸榮廷氏の邸に開きたる會議は左の決議を爲せり(北京電報)

一、陝西問題の解決を他に北京政府に要求す
二、陸炳焜を廣東督軍に推薦し廣東有力者に贊成を求むる事
三、陸榮廷の代表を北京に派遣す

## ◇獨租界獲得運動

米國は天津獨逸租界を自國の手に收めんと裏面より盛んに運動中なり(北京電報)

## ◇英大使に御陪食被仰付

聖上陛下には一日正午近く歸國すべき英國大使に御陪食仰付られ尚原首相其他も亦御陪食仰付けられたり(東京特電)

## ◇朝鮮軍軍法會議發表

朝鮮軍軍法會議設置及び其管轄を三月二十四日同軍司令官にて定めたるが昨三十一日陸軍省より發表せる(東京特電)

## ◎米國財界近況

=金融閑散株式區々
[illegible]

## ◇陸軍異動

一日左記の通辭令ありたり(東京特電)

參謀本部第二部長中將 中島正武
兼補參謀本部總務部長 參謀本部附陸軍少將
任陸軍中將 宇垣一成
免本職補陸軍大學校長 陸軍少將 松浦善助
任陸軍中將
補下關要塞司令官 步兵大佐 齋藤常三郞
同 津野田是重
任陸軍少將
陸軍技術審査部審査官少將 平瀬又雄
免本職補佐世保要塞司令官
朝鮮軍經理部員一等主計正 大角忠文
免本職補第九師團經理部長
陸軍大學校教官少將 齋藤常三郞
免本職補步兵第五旅團長
同 中將 星野金吾
同 中將 安藤巖水
教育總監部附中將 山口勝
豫備役被仰付(各通)
一等軍醫正 中名生文治
任軍醫監補近衛師團軍醫部長
步兵少佐 服部保
補第十七師團參謀
同 長岡正雄
補對馬警備隊參謀

## ◇海軍異動

一日附海軍異動左の如し(東京特電)

金剛艦長大佐 島內桓太
免本職補扶桑艦長
橫須賀海軍工廠檢査官大佐 野崎小十郞
免本職補金剛艦長
扶桑艦長兼安藝艦長大佐 牛野太郞八
免扶桑艦長補安藝艦長
遣支艦隊機關長機關大佐 伊藤久馬
免本職補舞鶴工廠檢査官
鎭海要港部附海軍大主計 盛長吉
兼補鎭海防備隊主計長
舞鶴工廠檢査官 池田新輔
免本職補遣支艦隊機關長

## ◇新設第廿師團職員任命

一日左記の通り新設龍山第二十師團に轉補の辭令ありたり(東京特電)

第九師團經理部長一等主計正 芝田忠五郞
免本職補第二十師團經理部長
岡山衛戍病院長二等軍醫正 早川於都造
免本職補第二十師團軍醫部長
陸軍獸醫正 諏村與四郞
免本職補第廿師團獸醫部長
第十八師團法官部理事 大山文雄
免本職補第廿師團法官部長
第五師團經理部員二等主計正 鈴木竹一郞
第十九師團經理部員一等主計正 石井斧三
東京砲兵工廠附三等主計正 服部彌太郞
免本職第廿師團經理部員(各通)
步兵少佐 吉永吉次
補第廿師團參謀
砲兵少佐 高市通正
補第廿師團兵器部長
一等軍醫正 高澤寬三郞
補龍山衛戍病院長

## ◇喇嘛僧觀光團

第二回喇嘛僧日本觀光團一行十名は一日午後六時半安東通過の豫定なり(安東特電)

## ◇羽二重精練法
### 改正法律案施行公布

三十一日の官報を以て輸出羽二重精練業法中改正法律案を四月一日より施行の旨公布せらる(東京特電)

## ◇清津開港記念

一日正午より清津座に於て開港十一周年記念祝賀會を開催せるが恰も築港繼續案議會を通過し吉報交渉亦順調に進みつゝある折柄とて市民の祝賀氣分大いに昂り甚だ盛會を極めたり(清津特電)

## ◎酒類石數別

酒類製造業者に於て大正七年酒造年度に持越したる朝鮮酒以外の酒類の石數は總計二萬九百三十石に達したりしが右を酒類別の石數を見るに清酒は自製二萬五百九十八石にて持越酒の大部を占め同じく買入八十四石合計一萬六百八十二石燒酎は自製百二十八石買入三十一石合計百五十九石又味淋は自製三十六石買入二石合計三十八石にして之を前年度と比較すれば總石數に於て三千六百五十一石清酒に於て三千七百四十五石燒酎に於て十一石を增し味淋に於て五十九石を減少せり以上の如く酒其他の酒類の增加したるは一般經濟界の好況に伴なひ需要旺盛の結果朝鮮地酒の製造高激增し之が爲自然持越酒の增加を來したるものに外ならず又味淋の減少したるは需要增加したるも其の製造石數の增加之に伴なはざるに基因す

## ◎鮮商開店戒告
### ▼松永道長官談

松永京畿道長官並に鹽澤警務部長は一日午前九時鮮商開店に關し嚴重なる戒告を發する所ありたるが右に付き松永長官談話要領は曰く

今回の鮮商開店問題に關しては其の原因多種に亘り錯綜せる如きが要は長時日に亘りて店舗を鎖す如き善良なる商民の行動と目し難きのみならず憊て▲自己の損失を招くに至るべきや必せり然も自ら公安を妨害するものなれば茲に開店に關し戒告する所ありたる次第にて一日朝約六十名の鮮人商賈を集め開店請書に調印せしめし所彼等は何等の異議を挾まず又何等反對的行動を採らず極めて從順に調印請書を提出して漸次引取りたる次第なり又本道長官は敢て高壓手段を採りしものに非ず開店に關し唯彼等に作爲を命ぜしのみにして不作爲を命ぜし譯のものに非ず極めて當然の事を命ぜしに止まるものにて政治と商工業とを混同せず如何なる場合と雖も兩者の間▲劃然たる區別を存することを可とする、を論ぜし所なり然りと雖も本道長官の開店命令の主旨を了解せず今後頑冥にして戒告に從はざるものあるは已むを得ず職權を以て寸毫も假借する所なく處分する方針なり

### ▼鹽澤警務部長談

鮮商の閉店に關しては府尹郡守に商業會議所等を介して屢々勸告提論する所ありしが恐嚇其他種々の情實により▲未だ開店の運びに至らざりしが爲め松永道長官と打合せの上今回の戒告を爲したるものなるが今回の閉店命令戒告たるや何等無理の點を見出さず既に戒告文に述べし如く今日商業を廢し閉店せるは引て公安を妨害することなるにより直ちに開店せよと命ぜしものにして一日招集せし鮮商に直接警察官のみにて何れも何等不平不穩の形勢なく開店請書を提出したり又警務部に在りては萬一を慮かり種々の策を作成し飽く迄頑冥なるものに對しては行政處分より延いて▲保安令の適用を爲して開店せしむる方針なりし然れども鮮商の大部分は既に各自開店の意嚮を有するもの大部分を占め當局は單に彼等に開店の機會を與へたるものと觀るも妨げなかるべし予は戒告後數時にして市中を一巡せしが南大門、鍾路の有力商店は大抵開店し或は開店の準備をなしつゝありと雖も吾人の觀察の如く果して目今開店の誠意を有し居るや否やは茲數日を縛されば逆賊と雖きものあらば今にして戒告に從はざるものは今後容赦なく嚴罰に處する方針也

## ◎オムスク政府政費決定
### 一ケ月四億五千萬留

オムスク政府の政費は一ケ月四億五千萬留に限定する旨今回同政府大藏大臣は決定し增額を許さざる事となれり尚大藏省の外國課は浦鹽に移轉し留相場の下落に鑑み種々の外國爲替關係要務を處理する事となりたり(浦鹽特電)

## ◎朝鮮軍人增俸

朝鮮軍人に關する件中改正の件は二十八日勅令を以て公布四月一日より施行のこと、なれるが右は各階級を通じて朝鮮軍人の俸給を增額したるものにして即ち將は三千三百圓以內に參將は二千八百圓以內に正領及副領官は千六百圓以上二千圓以內に副領以下參尉に至る迄千五百圓乃至四百八十圓以內に其他特務正校以下下士卒に至る迄增給し內地在勤を命ぜられたる場合は領官に在りては千三百圓以內尉官に在りては七百五十圓以內在勤加俸を給せらる、事となれり

## ◎兩師團の所屬

四月より開設に決せる龍山新設第二十師團の既定所屬部隊は在平壤第三十九旅團步兵七十七、七十八兩聯隊及び從來軍司令部の直轄なりし第四十旅團其他騎兵第二十八聯隊の一中隊野砲兵第二十六聯隊の一大隊工兵第二十大隊の一中隊等にして右編成の結果羅南第十九師團轄下にも多少の異動を生じ第三十九旅團を除ける爲め同師團には第三十七旅團步兵第二十七聯隊騎兵第二十五聯隊工兵第十九大隊所屬すること、なれり

## ◎總解合略は成立

仁川取引所の總解合は賣方側との協調容易に纏まらざりしが仲買側は一日午後四時より賣方側を料亭に招待、當限廿二圓八十錢、中限三十三圓八十錢、先限三十一圓八十錢の建値にて總解合を促し賣方側に不服者ありしも力武氏の仲裁にて鮮人側より七名の委員を選けて意嚮を纏めたる結果右建値にて解合ふ事に略內定したり(仁川特電)

## ◎露貨大暴落

東清鐵道にては三月三十日より日露貨物聯絡運輸に適用すべき日露貨幣換算率を百圓に付き八百五十留に變更せり

## ◎普通學校設置

黃海道海州郡下柳面新院里に新院公立普通學校設置の件は豫て同郡守より申請中の處三月三十一日附を以て認可せられたり

## ◎開城商業學校

京畿道開城郡松都面に開城公立商業學校設置の件は豫て京畿道長官より申請中の處三月十五日附を以て認可せられたり

## ◇關東軍司令官任命期

關東都督府官制に同軍司令部官制發表遲延せる爲め立花中將の關東軍司令官任命發表も遲延しなれるが此の發表に伴ひ二三師團長の更迭陸軍中央部に一二の異動行はる可し(東京特電)

## ◇對暴動方針一變か
### 內閣定例閣議=政務總監出席

一日午前十時半より原首相以下各大臣山縣政務總監等出席內閣に定例閣議を開きたるが山縣政務總監の出席は朝鮮の暴動に關する鎭撫手段に就き具體的協議を遂ぐる爲めにて今後暴動に對する當局の方針も一變す可しと(東京特電)

## 第四十一議會所感
### (二)朝鮮憲兵費 臺灣の教育令
貴族院議員 甲某氏談

本年度の豫算は一般會計と特別會計も時局の影響による經費の增加を以て其主要なる特色とするので朝鮮臺灣關東州の豫算も亦此例に漏れない此等諸地方の豫算面に表れた新事業に就いては取り立て、特に論ず可きもの、無いが朝鮮關係では憲兵費を特別會計に組み入れた方がよくはないが特別會計の趣旨から言つて其方が至當でないかと言ふ說が出で大藏大臣は追つてさうする積りであると言つてゐる併しながら彼れは歷史の存する所で

▲桂內閣の時に臺灣の經費を臺灣の會計で持つ事にしたら何うかといふ說が出た時に當時の陸軍大臣が陸軍の主義として之に贊成する事が出來ぬと反對したのがあるだから今鮮の憲兵の費用を特別會計に移管せることにするならば恰度朝鮮兵隊の爲めに朝鮮部隊費といふものを置いてあるやうに朝鮮だけの憲兵のいふものを作つてその費目を設け人事關係を陸軍大臣から切り離して了はなければならない多分此の形式による事になるだらうと思ふ臺灣が今になつて教育令を出し新經費を計上するなどは頗る緩慢な行き方だと思はれる臺灣は皇化に浴するに朝鮮に先だつと十數年我等が臺灣に居た頃は第一期時代で

▲その時代は公學校で深山であつた然るに爾來二十有餘年間第一期の狀態で今日迄持續し來り却つて本島人に先鞭をつけられ革中の如きには本島人の中學かつて內地人の中學なき有樣であるに至つては一寸妙である併し遲れたりと雖も爲さゞるに如かずであるが夫につけても臺灣は富源多く且つその開拓行き屆いて民度高く遂は朝鮮に比較すれば頗る相違が有る、本年度には例の日月潭の水力電氣の計畫があつて濁水溪の水面を七十五尺高くして其落差により臺灣全島に渉りて動力を供給せんとするのであるが朝鮮に於ては英大なものであらう朝鮮に於ては之に似た地點を求めれば江原道に於て漢江上流、或る簡所を堰き止めれば計畫の出來ないこともないが夫には所在二十何箇村を湖水の下に埋沒させなければならぬ假令その村落の立ち退きは滯り無く行つたとしても萬一その堤防が切れた場合の下流の損害を慮れば中々實行するわけには行かぬので其の儘になつてゐる

▲滿洲に於て 吉林省は或る地點に適當な湖水があるけれども之を計畫したところで此の動力を利用するものが無い現在では中々直に實現するとは出來ない本期議會には西伯利亞支部に關する質問も多く出たが要するに西伯利亞の如き現在の狀態では確實なる資本の投下といふやうなことは餘程危まれる狀態にある例のオムスク政府に對する見解についても外務當局と陸軍當局との所見が必しも同じでない點も發見される今後西伯利亞支那の問題は我が國民の生活上最も重要なる箇條となるものであるから一日も之に對する注意を怠つてはならぬが特に斯樣な機會に於て政府も國民も充分隔意なく方策を研究することは最も必要なことである(東京支局)

## 鳥瞰錄

日本の飛行機が飛んだとか落ちたとか云つてる裡に佛國の進士リユール、ヴエリエース君は世界一周飛行の計畫を樹て既に關係各地に準備の交涉中で其の航程は實に三萬三千里とある▲飛行機の進步が斯う進んでは氣流がい、の惡いのと所澤や追濱で落ちぬと許り苦心して居る我が陸海軍飛行隊も少し褌を締直さねばなるまい▲今回の騷擾で奧地に居住して居る內地人の危險も然る事ながら京城でも鮮人町に住む人達は月給取りが多いので▲主人が留守中に家族が不安だとあつて續々內地人街へ移轉して居る▲南山町や永樂町の裏通りに行くと是等の人達が家を借ようにも借られず知人や親類の一間を借て窮屈に暮して居る者が多い▲甚だしい家になると三疊一間に親子數人重なり合つて寢てる所もあるが近來時ならぬ雪が降るので彼れを詰して困る是れが濕いては困ると細君が獨りで氣を揉んでゐる態は眞に氣の毒だ▲豫て噂のあつた京城釜山間の特別急行列車は四月一日から運轉を開始したが食堂には日本料理も調進するとの事だから洋食嫌ひの左黨の旅行は定めし滿足であらう

## ◎鮮銀券發行週報

三月廿三日より廿九日に至る一週間の朝鮮銀行券發行高は九千二百八十七萬圓にして週末の發行高は八千三百八十五萬圓に縮小し居れり

## ◎鈴木長官着期

東上中なりし鈴木度支部長官は二日午後七時五十分南大門驛着列車にて歸任すべし

## ◎小原長官歸期

東上中の小原農商工部長官は一日東京出發途中大阪京都等へ立寄り多分本月中旬頃歸任すべし

## ◎渡邊博士出發

京都帝國大學工科教授工學博士渡邊俊雄氏は朝鮮各地金礦視察の爲め來鮮中なりしが二日午前十時南大門驛發列車にて歸任の途に就けり

## ◎鐵道學校入學試驗

龍山鐵道學校入學志願者にして龍山に於て受驗する者は三百二十名に達したるが體格檢査を四、五兩日に亘り執行し翌六日午前九時より本科は龍山鐵道局第二食堂徒弟科は鐵道局內食堂に於て執行す可しと

## ◎李堈公令嗣東上

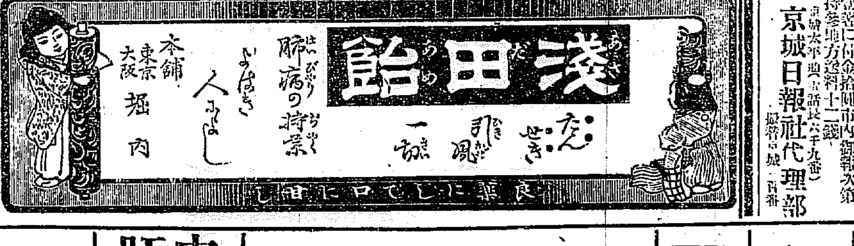
李堈公殿下令嗣李勇吉氏は學習院へ入學の爲め黑崎事務官隨伴三十日出發東上されたり

## ◎衛生博ご出品

近般京都に於て開催せらるべき全國衛生博覽會に出品せんとするものは京城府商工係りにて規程其他を承合する方宜なるべく出品物は第一部保健に關する者第二部防疫に關する者第三部治療に關する者第四部參考品に關する者に分かたれ居れりと

大阪三品
[illegible]


特選 本セル ハカマ
當店に付金拾圓市內御報次第持參地方送料十二錢
京城太平通(電話長八千九番) 京城日報社代理部 振替京城一百番




京日案內
▲市役所塲中止の節は料金不返却 ▲六圓以上の御出稿は總て前金のこと
◎古本熱心高價買入 ▲御報參上 ▲是非御試賣を乞ふ 電話三一九五番 ▲本町二丁目 群書堂
◎電話格安賣物あり ▲勸業債券高價買入 光化門通 坂本 電一四四七番
◎有給外務社員招聘 希望者は履歷書持參來社あれ 京城長谷川町五十八番地 帝國公債會社支部
派遣看護婦募集 多忙 希望者は左記の處へ照會あれ 大連市伊勢町六六 弘濟看護婦會
◎牛乳配達人入用 蓬萊町四丁目 電話五一二番 東亞牧場
毛皮なめし並仕立 萬獸剝製標本類調製 鳥毛皮鳥毛剝製貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番
古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ一七 電話二三三八番 楠商店
貸家 大和町一丁目十七番地 數間 四間オンドル付水道料共家賃拾貳圓五拾錢 永樂町二丁目七十五番地 京城十友合資會社 電話六三六番
→櫻○楓○其他苗 自三年生至八年生數萬本安價提供 東大門內 京城植物園
店員入用 十三四才以上二十才マデ 京城本町明治町通リ 富屋洋品店

營業品目 ▲拂下品被服類販賣(古着水服) 並製品 外套洋服防寒襦袢袴下手套毛布類 和服中古品新調小袖類 洋服トンビコート類 右多少に不拘御註文之程願上候 ▲特賣品 米國製レミントン會社製 和洋衣服卸商 龍山元町二丁目 電話長一〇五番 振替京城三八三 金子奥市商店 製氷器(二噸製)壹臺

周易家相 京城明治町二丁目 岡村介石

宮內省御用達 兵庫縣灘魚崎 山邑太左衛門釀造

櫻正宗 櫻魂發賣元 京城明治町二丁目 山邑京城支店 電話長八四九番 振替貯金口座京城一四五四番
サクラ正宗

皮黴科 肛門科 皮膚病 黴毒 淋病 痔 核 脫肛 痔瘻
京城明治町二丁目(元曙町) 電話一七一三番 入院隨時 診察夜九時マデ 佐藤病院

ツ 陸軍御用 各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候 萬一弊店に品切の節は本店へ御注文願上候
朝鮮京城本町 津村兄弟商會 電話八〇番 一四一 八七番 振替京城三五一一番 電略(ツ)又は(ツム)

株式會社第一銀行京城支店
資本金 貳千貳百七拾萬圓 積立金 壹千四百六拾萬圓 總預金 參億參千萬圓
京城本町二丁目 振替貯金京城一〇六一番 電話二三一七番
頭取 佐々木勇之助 支配人 竹村利三郞

產科 婦人科 醫學士 二宮亮吉 二宮醫院 京城本町 電話一二〇一番

……銀行制度……億四千三百萬圓内外に……青準備銀行……分七億三千五百萬圓
……鉄狀商業資金移動あるも小額に過ぎず第八回大藏省證券は發行……
困難なる旨を訴へ居たる市街鐵道……中村……レールカーカンパニー……
……に於ては同國……山又當地に於ては……の商買は當分存續するもの……

大阪卅一日米特電
一八七二〇　二六九六〇
一日前場　寄付　高値　三二四〇　三二四六
後場
一日前場　小雨後晴、正米硬勢保合　寄付　三二〇〇　三二五〇

# ○武士も喰はねば 没祿處分の給與洩れは出願出訴が出來る

家祿賞典祿處分に關する法律案ミ没祿處分を受けたものに對する給與處分に關する法律案が、今回の議會を通過したので、大藏省では現在の臨時

△秩祿課を 擴張する筈になつて居る、即ち此二つの法律案の一つは一般士族に對するもので、明治三十年に公布された家祿賞典祿處分法によつて出願すべきであつたのに出願漏れになつて居た分ミ、明治四十二年に公布された行政裁判所に出訴する事を得ミ云ふ法律によつて出訴の出來たものゝ出訴漏れになつて居た分に對して今回出願も出來れば、出訴も出來るミ云ふ事になつたのであるそれから他の一つは

△没祿處分 を受けた者に對しても明治三十年の法律ミ同じ形で請願も出來れば出訴も出來るミ云ふのである、之は舊津藩士達が騷ぎ立てたので、今回の法律ミなつたのらしい、一體舊津藩は明治維新當時朝敵ミなつたミ云ふので全部没祿された、併し其の後可愛相だミ云ふので藩封を移して斗南藩ミなつたが、米も祿にされない樣な處であつた爲め一般士族ミしての家祿のなかつたものだミ云ふ

△解釋の下 に、明治九年に秩祿公債を貰ふ事が出來なかつた、明治三十年の時には五六千人も請願する所があつたが却下された、其の後半數が行政裁判所に出訴した所、裁判所では非常に同情ある判決を下して、四人扶持位の家祿のあつたものミして均一主義で給與した、今度は其殘りの半數が出訴する事であらうが判決例もある事なれば、三百三四十圓を貰へる事にならう、所が間に立つ人の中には

△惡どい事 を遣つて手數料だミか手續き費用だミか運動費だミか云つて三割四割の頭を刎ねる者がある、間に立者は斯うして澤山の人から少からぬ金を取つて成金ミなるが、貰ふ方は幾らもない内から少しでも頭を刎ねられるのだから可愛相である、それから明治三年以降の

△佐賀の亂 だミか十年の役だミかで國事犯ミして没祿處分を受けた者は大赦令等の恩典に依つて救濟された外、之等没祿處分を受けた者を救濟する法律が明治二十七年に出で約六百人位の者が救濟された又一般士族は前述の明治三十年の法律で給與された其數は何十萬ミ云ふ多數であつたか今回の法律は今迄の法律で少く貰つたり又貰はなかつた人達を救濟する爲に公布されたのである、併し古い

△戸籍簿は 何うも不完全で續き柄が判明しなかつたりして當局ミしても調査が非常に困難である、今の處的確な計數は分からないので秩祿公債發行の見込額も分からないが二百四五十萬圓位になるだらうミの事である

# ○有數の戰略家 第廿師團長に親補された淨法寺五郎中將の事 朝鮮にも來た事がある

新設第廿師團長に現陸軍大學校長陸軍中將淨法寺五郎氏が親補せられたミ云ふ報を齎して龍山軍司令部に宇都宮軍司令官を訪へば參謀長大野少將は代つて語る『淨法寺中將は栃木縣の人である有數の戰略家ミして陸軍部内に令名が高い中將は陸軍大學を

△優等で 卒業すると共に第五師團附ミして日清役に從ひ半期聯隊附等に於て奮戰せられ日露役の際は獨逸駐在武官ミして間接ではあつたが隨分國家の爲め功分の有つた人だ又日獨役には[illegible]の旅團長ミして偉功あつた事は人の知る處であらう其後陸軍大學校長に任ぜられて現今に至つたのであるが

△昨年の夏 であつた大學生を引率して朝鮮、滿洲を旅行せられた際京城にも二三日滯在し頻りに朝鮮を研究され、兎に角新設二十師團長に斯くの如き有爲の戰略家を親補せられた事は誠に欣喜に堪へない次第である』

# ○鮮商悉く開店

昨一日の京城は殆んど平靜に復した鍾路一二丁目では店舖を閉鎖して居るものは一軒もない行人も長閑な春光の下をゾロ〳〵雜沓して居る店舖は何處も相當の客足を止めてゐる松永道長官臨時警務部長の戒告が辻に貼つてある鍾路の普信閣に貼出された戒告の前には人山を築いてゐた戒告ミ警察側の諭告ミが善良な商人達に開店の機を與へたミも思へる、嚴めしい兵卒が辻々に立つては居るが如何にも暇らしく見られた鍾路三四丁目も段々に開店して居た（寫眞　上は開戸した鮮商　下は普信閣前で戒告を見る群衆）

# ○西大門驛愈廢止さる 名殘が惜しいと驛員の述懷

滿鐵京管局では四月一日から京釜間急行列車の時刻改正ミ共に全線時間表の改正を實行した此日から思ひ出多い西大門驛は愈廢止されるミになつて卅一日の午後九時五十九分同驛著列車（下車人員十一人）ミ同十時十分發仁川行列車（乘車人員卅三人）の取扱ひを

△最後に 運轉はピタリミ止められ驛の門は堅く閉ぢられた驛備付の机や椅子は片隅に片付けられ三條の線路が淋しげに光つて居るのも何ミなく寂しく感ぜられた七年間精勤の同驛高橋助役は『當驛も愈今日から廢止されました、驛員九名は夫々任地が定つたが中旬頃迄は殘務整理の爲め此處に居る事ミなるでせう

△廢止後 の驛は南大門驛構内に編入される事ミなつて居るから從つて當驛も貨物係の何かに使用される事ミならう當驛廢止で氣の毒なのは仁川から通學の學生約百六十名である是から南大門驛に下車せねばならぬ事ミなつたのでや〻大分

△道程が 遠ふでせうネ』ミ附近の商店殊に石油、薪炭商は忽ち淋れる事ミ思はれる此驛は最初コールブランの造つた丈けに材料は總て米利加松ミ櫻を使つて居る乘驛員は皆名殘が惜しいミ云つて居ますミ之れ又哀しさうに語つた

# ○定州暴民騷ぐ 死傷三十餘名を出す

三十一日午後一時半平安北道定州に暴民約三千來襲し敗旋の舊韓國旗を先頭に押し立て、邑内に侵入し形勢刻々ミ不穩險惡を加へたるを以て同地守備隊出動し警務官憲ミ協力し制止鎭撫に努めたるも之を聞かざるのみならず頑強に反抗して暴行を止めざるより止むなく拔劍發砲して解散せしめ一先づ鎭靜に歸せしが此騷擾に暴民側は死傷者卅餘名を出だせり（定州電報）

# ○橋を燒拂ふ

慶南陝川郡三嘉面は未だ平定せず妄動者は晉州より軍隊の來るを途中の橋を燒拂ひつゝある爲め交通杜絶せり（晉州特電）

# ○又も清津の騷ぎ

三十一日正午清津市内新岩洞に示威運動起り群衆大極旗を打振りて萬歲を唱へしも警官急行して之を鎭定せり拘引されし者十六名なりしが中十名は釋放されたり同夜は警戒嚴重を極め靜穩なりき（清津特電）

# ○春や何處 各地の花信

朝鮮にも春が來た!!騷擾があらうミ寒氣が再來しやうミ、そんなことには一向頓着しないかのやうに、春の女神の形姿は先づ南の方から地上の物を彩つて行く!!!

## ○釜山は今が眞盛り 全市花の雲

釜山では既に數日前から百花咲き競つて居る。櫻、桃、躑躅、連翹、杏なぞ一時に咲いて釜山一圓の春は正に闌である。例年ならば梅が散つて暫くしてから櫻が開くのが今年は梅が散り初める頃から櫻の蕾が綻び、二十六七日頃からは既に龍頭山、龍尾山、貯水池なぞは既に千枚萬朶の櫻花の雲に埋もつて居る。東萊の櫻は盛りも過ぎて枝頭の春は已に老いんミして居る。之を平年の花時に較ぶれば約二十日間早く全く花時の不意打ちを喰つた觀がある。ミころが斯うまで早く訪れて呉れた花時に生憎寒氣に邪魔されて花見ヶ客も全つきり浮かれ氣分になれない中に可惜花時が過ぎ去つて了ひさうに思はれる。

## ○馬山は七分の彩を 滿開は祭日頃

馬山の春は一大花園だ。そして此の一大花園は既に七分の彩りを見せ四月三日の祭日頃は滿開であらう今其名所を紹介すれば左の通りである

▽府廳の櫻 構内には澤山の櫻があるが、その高地に在る府尹官邸は櫻に埋もつて居る花時は一般觀覽者の爲めに解放される

▽公園の櫻 馬山公園の花時は流石に賑やかである。樹齡が若いので一本でアッミ云はせる程の樹はないが八重一重咲の櫻が濃艷の色を競ふ頃になれば人をして醉はしめるに充分の眺めである。

▽曉園 公園下に在る曉園の櫻も見事である。同曉園ミ稱する料亭であつたが今は神戸の某氏の所有になつて居て一般に觀覽が出來ないのは遺憾である。

▽郵便局 馬山郵便局構内の櫻も一美觀たるを失はない。但し一回だけ局員の觀櫻會があるだけで可惜美事な花も散つて了ふ。

▽馬山河畔 京町二丁目三丁目ミの間を流る、馬山川兩側の老櫻は觀賞するに充分で殊に河岸の景色が美しい。

# ○群山騷擾判決

三月四日群山府外九岩里米國人經營永明學校鮮人教員生徒中心ミなり各自舊韓國旗を打ち振り群山市街を練り歩きつゝ萬歲を叫び宣言書印刷物を撒布し其前に數十名檢舉せられたるは既報の如くなるが右不逞鮮人等は光州地方法院群山支廳の公判に附せられ三月十七日三十一日二回に左の如く判決あり罪名は恐く保安法並に出版法違反にして十七日判決を受けたる五名は全部控訴し三十一日宣告を受けたる者も全部控訴す可く形勢也（群山）

三月十七日宣告を受けたる者
懲役六箇月　農業　李有睦（四二）
懲役四箇月　農業　根公勳（三六）
外三名
三月三十一日宣告を受けたる者
懲役二年　學校教員李斗悦（三二）
同　學校教員朴淵世（三七）
懲役一年六箇月　學校教員金洪榮（三五）
同　學校教員高錫柱（二五）
同　大工　金學恩（二九）
同　雜貨商　愈顯淳（四五）
懲役六箇月　病院事務員李俊明（三三）
外懲役六箇月以下三十名

# ○平壤も全部開店 市況復活す

騷擾事件發生以來平壤鮮人商店は全部戸を閉鎖し業を休み地方村落に避難し市況極めて寂寥を極めしも卅一日平壤警察署長は鮮人町里長を警察署に召集し懇篤なる說諭を爲したる結果一日朝來門戸を開き開店せり商又避難民多數平壤に復歸せるより市内漸次殷盛を呈し一日の調査に依る開店戸數は舊市街通り七百五十戸新市街通り百五十戸總計九百戸にして別に空家卅五戸を除くの外は全部開店せり（平壤）

# ○没收した阿片の燒却

我官憲にして檢舉せし阿片犯支那人を支那官憲に引渡しの際證據品ミして共に送りし阿片約二貫目を日支官民立會の上卅一日午後二時支那領事館法廷にて長春の主なる官吏及び我官憲日支兩國新聞記者立會の上二箇の箱に石油を注ぎ立會委員の面前にて封印を解き其犯罪證據數量を讀上げて爐に投入れ燒却せしが右阿片に對する犯罪數二十九件にて同三時終了せり（長春特電）

# ○怪童現る 四歳で十三貫米俵を差上ぐ

大分縣下毛郡和田村字田川宮作次男三郎ミいふ小兒は本年四歳にして體重十三貫身長四尺四寸あり四年位より大人の諍鬪を好み[illegible]を双手にて差上げ二歳の時より大人を相手ミ喧嘩して之を倒し又た三歳の頃には十八九歳の若者ミ相撲を取りて之を投飛ばしつゝありたり然るに其性質は極めて温順にして亂暴は働かず唯今は子供ミ遊ぶを嫌うて附近の大人ミ遊ぶを好み居れりミ云ふ

# ○火災報知の設備 本町署で研究中

火事が頻繁にある此の頃市民は何時火事があつても知らないで過ごす場合が澤山ある京城では火事があつても市民に知らせる方法が講じられて居ない爲め[illegible]事が度々ある何處の都市でも相當に火災を報知する設備があるのに京城では全然ない其は防火上に甚だ不便で又た馬が出るミ消防の所員は云ふ『隣りから別に火災を報知する設備はない火事が大きくて所謂[illegible]防隊を召集する場合には鐘を叩くが夫すら消防隊が現場に驅け付けて手配をした頃に叩くやうにして居るミ云ふ不斷の警戒も火災報知の設備に就て研究はして居るが現在は夫に對して何等の手段も講じて居ない或る都市では鐘を打つたり[illegible]して居る京城でも種々研究はして居るが結果に於て惡いものを[illegible]ら今完全な方法を研究中である』

# ○噂が噂を生んだ取付騷ぎ 大阪支店も預金者續々押掛く

東京に本店を有せる淺野晝夜銀行大阪支店にては三月三十日午後五時より突然預金の取付に遭ひ無慮一千名の預金者同行に殺到し一時非常なる混亂を呈したる事は既報の通りなるが同銀行にては三十一日も午前五時より預金者續々押掛けたれば取敢ず日本銀行大阪支店より

◆五十萬圓 の融通を受け十二萬圓を直ちに支拂ひ一方東京本店に向つて送金方を依頼し約八十萬圓到着したるを以て之れを全部店内に積上げ午前九時半より拂渡しを開始し正午迄に五十萬圓を支拂ひたるが預金者は尚ほ續々同行に押掛け引出しつゝあり。此事件に就き南署にては極力調査の歩を進めたる所南區笠屋町松竹合名社庶務掛長玉木長之助及び松井松次郎の兩名が二十九日夜浪速座に於て觀客三四人が淺野總一郎氏の

◆失敗談を 爲し、甞て晝夜銀行が取付に遭ひつゝありミの旨を話し居たるを聞き直ちに松竹に於て同社の多田、田村、木村三名に其旨を語りたる所噂は夫から夫へミ傳はりて意外に大きくなりたるものなるを云ひ觸らしたる者等を確かめ新聞記者ミ稱する南署に引致し目下取調中なり（大阪電報）

# ○鐵道ミ職工

京城管理局工場に於ける職工は一日六百名以上の出勤を見つゝあるが當局にては何等の事故なく勤勵しつゝ行るものには一時停止を命じたり

# ○列車に投石

三十日午前十時半南鮮陽驛を發し大田に向ふべき列車進行中三名の不良學生が列車に對し投石し硝子窓一枚を破壞せしより早速其旨大田署に屆出で所在に訴へ出でたれば目下犯人嚴探中なり（平壤）

# ○賊ミ格鬪

三月十日午前五時頃大邱京城日報支局新聞配達人金某は新聞配達中上町西尾新南商店軒下に積みありし木炭一俵を窃取逃走せんミする賊を發見し直ちに之を追跡し十二間道路に於て格鬪の末遂に賊を警察署に突き出したるが取調べの結果賊は大邱南明町生れ前科三犯を有する夜明け[illegible]門の城なりしミ（大邱）

# ○衝突事件判決

既報昨年十一月十五日大連港内に於て築港所屬船舶洋丸ミ石油運搬船[illegible]丸ミの衝突事件あり海員懲戒委員會にて審査中の處二十九日判決言渡しあり海洋丸船長松浦作次郎氏は一箇月間の免狀行使停止金仲羅丸船長新谷嘉四郎氏は懲戒を受けたり（大連）

# □正醫會の長唄 感じた事二ツ三ツ

▽正醫會[illegible]諸子の腕のさゑが見られます、さうして唄よりも[illegible]

▽つまりわまりに『ケレン』を強いて人に聽かせるからです、所謂素人樂に聽かせるにはいかにも勝ちで撥が惡く見えし手の様に見ねますが眞正の長唄愛好者にとりてはそれが餘りに耳障りさへなつて味を害します、會などではモツト眞面目に不偏な彈いてもらひたいミ思ひます

▽夫れから唄の最後の止め撥ですが、このお師匠さんの方ではいつでも『ツツンシャン』ミ結んでしまひますが此の手は長唄の三味線には無い[illegible]、非常に惡い事として居ります今曲か上手に彈くも最後のこれで磨す打破するミ云はれてゐる手です。故は『ツン、ツンーシャン』ミ彈くのが正當であるミ聽いて居ります、一寸した間の相違ですが長唄の三味線では非常に大切な事とされて居ります故一つ研究として頂きたい

▽『宵の稽古』ではお師匠さんが立て彈いて居られながら、換手の様な三味線を前でゐられましたが、弟の申した樣に出合はまして眞面目に彈いて頂きたいミ思ひます、立三味線が亂手な彈いては[illegible]やりきれないミ申したくなります

▽『吾妻八景』の三味線の方は下出來でしたが、麻助さんの音聲が一寸弱りでした、諸れの久子さんが床了無事さいふ所『多喜本』のあたり今一息と思ひました『綱館』は小住さんの獨唄といふ所で十分聞かれました、然しまだく太夫節が混合するのが耳につきます、老婆ミ綱ミの聲音に今少し表情的に聽かせ勇者ミの區別を明らかに唄ひ別けられたらいゝと思ひます、夫から『しげき眺め〳〵』のあたりは大分工夫がありましたが鬼女に變る邊りの所に今一段の變化がほしいと思ひます、夫に所々奇麗が出た様でしたつうちやん……

# ○全州地方の雪

全州地方は三月廿九日午前一時氷點下一度に降下し山間部一帶に霞を見たるが同日午後十時より又復氷點下三度に下り全州地方一面に降雪あり時ならぬ銀世界を現出したるが一般作物に對しては何等の被害なき模樣なり（全州）

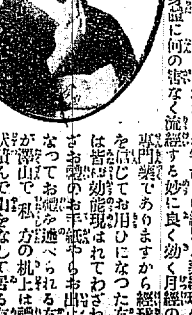
# 新小說豫告

久しく讀者諸彦の愛讀を辱なうしたる小說『埒ミ子』は愈數日の後を以て完結を告ぐべく次いで讀者に提供せんミする新小說に就き本社は其の選擇に大なる苦心を費したる結果方今新進作家の第一人者ミ謳はれ新聞小說界の權威ミして令名嘖々たる島山碧波氏に執筆を囑する事ミなり氏は本社の請めに應じ從來其の名篇の[illegible]に作想を凝ひつゝありしが愈成り茲に筆觀を新にして稿を起せる新小說は題して

## みだれ咲　島山碧波作　森田久畫

ミ云ひ筆者が大なる抱負ミ大なる自信ミを以て綴り成せる家庭史なり、然も筆者が半生の心血を傾倒せる本篇の内容は、天機徒らに洩す能はざるも近く京都の耳目を聳動せる某富豪の家庭の事件に材を提り、哀れに果敢無き戀のローマンスミ義理ミ情の柵に操らるゝ深甚なる同情は、眞に紅飛び、綠亂るゝの概あり、筆者が主人公に人情の機微を描寫し人生の波瀾を描して興味津々たるものあり而して號を追ひ回を重ぬるミ共に、讀者の前に展開さるゝ場面の變化は、一波收まりて萬波生じ、其の間に配する人物には佛か鬼か心の自動車運轉手を始めミし放縱にして意志薄弱なる父、血も涙も無き冷酷氷の如き伯父、贅澤の如き執事、病弱の戀人、色魔、毒婦、刑事、俠骨稜々たる料亭の主婦、同じ失戀に泣く若き尼僧などを重なる躍動人物ミなし、燃ゆるが如き戀の主人公が、不如意なる人生に泣きつゝ血ミ涙の川を逆る悲しき運命の推移は、變轉する場面の數々ミ共に胸を躍らしむるの慨あらん、加へて此作の作を飾る挿畫は新進畫家中最も嘱望さるゝ森田ひさし氏が全力を傾けるもの、之れ亦錦上の花たるべし、幸ひに愛讀を賜へ。


月やくある人

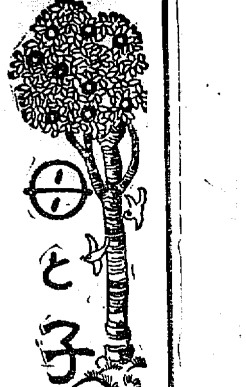


■月やくこまり不順のため
●食ひ物胸につかへ時々むかつきのぼせ頭痛やめまひがする下腹痛みこしけが下りるとかにて何となく身體の工合悪くこれまで色々ミ他の藥でも効なくお心配の方は誠にお同情に堪へません、こんな不幸の方を一人にても多くお救ひしたい一念から永年苦心の結果妙藥經球を發見しました經球は身體に何の害なく流經する妙に良く効く月經の專門藥でありますから經球を信じてお用ひになつた方は皆效能現はれてわざわざお禮のお手紙やらお出になつてお禮を述べられる方が澤山で私方の机上は禮狀積んで山をなして居る有樣ですから一日も早く安心をしたい幸福の身となりたい方は申込み
いさおきみの方は私方へお出でなさい お出での出來ぬ方は申込み
あれなき人に限り誰にも直に判る様に入助のためお知らせす。
月經專門藥發行所　東京市四谷區信濃町電車停留場前　大阪市北區曾根崎上一丁目四番地　森田屋

麻苧、マニラロープ
麻縄、玉糸　各種
綿糸撚糸棕梠縄
麻、綿糸八ツ打綱、シデ綱、源平糸、帳綴糸、細引、タミ糸
○地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計可申候
京城本町二丁目　㊀森政吉商店　電話八三〇番　振替京城一七五八番

名譽金牌
最上醤油
釀造元　日本醤油株式會社　仁川港

資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郎
京城本町壹丁目
合資株式會社　百三十銀行京城支店
電話五八〇番　振替貯金京城一一九三四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮枢要の地に有




# 母と子 (百四十八)

北島春石作 森田久畫

## 木立の闇(一)

これより凡そ半時間ほど以前であつた。

お成門前で電車を捨て、夕暗ほのかな芝山内へ分け入つた親子三人づれらしい一行がある。

『ねえ、お前さん。』と、まづ女から聲をかけて『こんな處までわたしを引つ張り出して、一體どこへ行かうとするのさ。』

『こゝまで來る途上も話さうと思つたが、電車のなかでは人目が多くつて、つい打明ける機會がなかつたのだ。』

さう言ふ聲には、どこかで聞き覺わがあると思つたも道理、それは佐久間鐵造であつた。男が鐵造であるとすれば、女は元よりお蝶で、彼の少年は篤である。

『何だか厭に寒いぢやないか。』と黒い羽衣ショールに頸をすくめ、お蝶は男に寄り添ひながら、

『今時分こんな處へ連込んだのはわたしを殺す氣ぢやないのかい。』と、お蝶は男を横眼にかけてぢろり。

『はツは……馬鹿なことを!かゝる無事太平な世のなかに生れ而も女までであるのに、誰が自分から大切な命を縮める痴漢があるものか。』

『でも、お金がなかつたら』こんな詰らない世のなかはないから、ねえ。』

『それこそ眞理だ!昨今のやうに懐中が苦しくなると、さすがの鐵造も悲觀せざるを得んやだ。』

『さう思つたらば、なぜ柄にもない相場になんか手を出したのさ。わたしァね、始めて昨日聞かされて吃驚したけれど、お前さんが婿養子の引出物に持込んだ七千圓ばかりぢやなく、いつの間にか蔦家の財産をつくりも抵當に……そして、明日は高利貸の鬼共が差押へに押掛けると云ふぢやアないの。』

『その通り!何と怨まれても辯解の辭なしだが、俺も嗜好んで失敗したんぢやない。五千や七千の端金を握つてゐたところで、生涯穂のあがる見込がないと思つたから、乗るか反るかの一騎賣を張つたのだが……』

『丁と張つた賽の目が半と出て、根こそぎに掠はれてしまつたのかい。』

『いやもう、然うなると、ますます悲觀せざるを得んやだが、今日は纏つた金を摑む目的があるから安心してくれ。』

『でも、行先が判らないのが心細いね。』

『何有、こゝを突切つたら榮町の給水所の傍へ出るが、そこまで行けば、神崎と云ふ邸があるんだ。』

『神崎……何だか聞いたやうな覺わがあるね。』

『それや覺悟もある筈だ。』

『何うして。』

『お前が命がけで惚れてゐた高松の秀麿――その姉娘の志保子が、その神崎へ縁付いてゐるんだ。』

『人のことより自分こそ氣をおつけよ!わたしやね、あの高松にはお金のために自由にされたけど、お前さんはあの女に大熱々だつたんぢやないか。』

『はゝ、昔はそんな事もあつたが……お前も色々の生白い馬の脚が好きだつたから、まづは五分々々と云ふべきだらう。』

「おばさん………何處まで行くの」篤は、急におろおろ聲で、雨人の談がだんだん混入つて來るとに、すつかり自分を忘れられたよう。』と後方から呼びかける。

『おや。』と振返つて『い、加減迷ひ兒になつたらうと思つたのに、お前は未だはぐれずにゐたのかい。』

『おい、おい、そんな酷いことを言ふなよ。これでも俺のためには大切な伜だからな。』

『ぢや、未だあのお薬が忘れられないのかい。』と、お蝶は忌々しさうに舌打した『ほんとに厄介なお荷物を背負込まされたものさ。』

蔘乳……牛乳の廿倍 老人にならぬ靈乳美味にして滋養になること 京城明治町 特約店 木村屋支店

## ◎球根の植込

夏から秋へかけて咲く ダリヤ、百合、睡蓮など

櫻が散始めると球根植込の時節になる春植の球根は夏から秋へかけて咲くダリヤ、グラヂオラス、アマリリス、百合、睡蓮などの種類である

◇植込む場所 は地積の許す限り地植が可い花輪の大きい色彩の鮮かな花は何うしても滋養のよく發育したものでなければ見る事が出來ないそれには小さな鉢で養ふよりも肥沃な花壇で栽培する外はない其花壇は温暖で排水の可い所を選び今の中深く耕鋤して土を粉碎し能く乾かして置く卽ち北に蔽ひがあつて南に面せる砂質壤土の肥た花壇を栽培地と定め

◇土を鋤起し て細かに打碎き乾燥さすのが第一の準備である此支度が出來て數日の後畦を設けて原肥を入れるのが第二の準備である畦は植込む花の種類によつて一尺或は三四尺とし又株と株の距離を定めて豫め植込むべき穴を穿ち其底に堆肥、人糞、油粕などを入れ二三日日光に曝してから愈球根を植る順序となる

◇鉢植の場合 は堆肥・腐葉土などで豫め肥沃なる植土を造り二三度篩にかけて精粗を分ち粗い土を鉢底に入れ稍細かい土を其上に入れ更に細かい土で球根を植込む但し鉢植には成るべく短縮せる球根を選ぶべく地植のやうに肥大な物を收める事は出來ぬ

## 日報柳壇

劍花坊選

車

我德にならぬ車掌の威丈高 泣坊
老車夫の金の爲とはいひながら 同
銀座裏肥取車通るなり 輝華
日本に人を馬なる人力車 同
湯王の六事車軸を流す雨 柳蛙
仲違車の上をよくも見ず 同
四つ角でそつと車を蹴す鐙 同
火の車支那では汽車の事ならむ 鐸庵
人間を轢いて自動車振向かず 同
乗換へて又對り合ふ金腕輪 厄介坊

◇次の題(川柳)

◎若後家。
(例)若後家のたよりになつての佛なり(古川柳)
(同)若後家は今日の佛の戀女房(劍花坊)

◎ぬすこ猫
例 純友のやうに見えるぬすこ猫(劍花坊)
同)ぬすこ猫鰯を焼いて恐ひ(同)
同 飼猫に飯をよばれるぬすこ猫(同)
(同)青空を睨んで死ぬるぬすこ猫(中山下)

◎下女。
(例)下女のふる假名を稽古に讀める(古川柳)
(同)其手代其下女強ばものいはず(同)

◎去るにのぞみて 京城 青盲

一
時は往く、水の流るる如く
うら若き日、書よみ
われ等は過し優、今日の思出辿る
メモリーの扉に顔を押しあて
中學時代のたのしき日よ
忘れられざるの日よ

二
一草それは何さもなれば花つけて
われに十分の慰藉を與へ
一擬そはあらゆれの土さへとくる
眞中に綠に萌なつくりて
ローマンチツクの空想を抱かしめき
ああなつかしの草よ木よ!

三
われ等が校友八百のともがらよ
卿等はこの懷しき學舍にのこりて
一念一向學に勵めよ
われらの只管慕ひし校庭の
一草一木、卿等により
うれしき言の草とならんことを

四
わけれ五年の夢を辿りつ
君いずや、易水壯さを別れては
い(又相會ふこの手で—
ああなつかしや、なつかしやな
ゆるせ男の子の秋 ぼるを
さはれ—いざや辿らん向上の一路。
さらば、卿等よ……(三、一夜)

## 新刊紹介

▲朝鮮地誌資料(土地調査局編纂)本書は土地調査局の調査せる材料の内朝鮮地誌資料となるべきもののみを集錄せるものにして内容は大勢、行政區域、河川、湖池、山岳、海岸、島嶼、經濟の八科目に分類され一般の好參考資料たらん(朝鮮總督府)

▲國語漢文必携(山田教授編)假名使ひ文法上の注意、似字語等を解り易く分類し讀み誤り易き漢字、音によりて訓の異る漢字等を附錄せり之本書は中學程度の學生の爲めに著されたるものなるも一般人士も本書により啓發する所あるべし 定價廿五錢發行所東京市神田區東紺屋町六光館

▲文章俱樂部(四月號)純文藝雜誌なり、創作エヌの死(加能作次郎)余のか、る勉强(加藤武雄)文藝論語小作、文章新語等を收む(定價十五錢發行所東京市牛込區矢來町新潮社)

▲改造(創刊號)經濟生活改造の第一步(河津博士)人類活動の三方面(高楠博士)女子改造の基礎的考察(與謝野晶子)運命(幸田博士)我等坊にて(正宗白鳥)失明當時の馬琴と其家庭の暗雲(坪田博士)等あり(定價四十錢發行所東京神田今川小路二の四清水書店)

▲少年俱樂部(四月號)春季增刊號なり京探、隠れ家の花、暗夜の妖怪、母の自動、等讀むべし(定價廿五錢發行所東京本郷大日本雄辯會)

▲勞働世界(四月號)勞働爭議に就て(加藤王鐸)勞働問題所見(福喜七郎)三越閉店論(山田猶正)旋盤師の健吉(宮崎六)等(定價廿錢發行所東京市芝區琴平町二共社)

▲利殖の友(四月號)定價廿錢發行所東京市京橋區共社

▲良民(三號)定價五錢發行所東京麴町區平河町五の三六共社

▲國の光(第一號)定價七錢發行所京城旭町三の一國教社

▲面白俱樂部(四月號)特別號にて時の舞臺を題す、觀音靈驗記(靈水)紅衛敗、西男、城山の西郷、狹衣、舟と鶴龍、城、等主なるもの(定價卅錢發行所東京市本郷區駒込阪下町四八講談社)

▲講談俱樂部(四月號)伏木夜話(臨風)生不動(水陸)眼球の手土產(鶯游)南金五郎(翠山)等何れも肩の凝らぬ讀物なり(定價廿五錢發行所東京市本郷區駒込阪下町四八講談社)

### 讀者の領分

▲鮮女に關する夕陽子様の御作は拝見致しました、同情生 [illegible]

▲[illegible] 婦人の御名中」ます、貴女のお言葉で坐禪は何んの爲か皆目判りませぬが坐禪に於て沙彌妙心寺に御詣りなさい諸方面の人に申す、必ずするところがありますから、其方の中上流の婦人にて遺憾ながら自覺のない哀れなお方がおりますが自覺のない方はこんなところにお参りするがいゝ(四月)▲三月廿十日午前十一時頃 [illegible] 込のため子供を郵便局に使にやりました所その料金を持たせることを忘れたお爲子供は局にて困つて居たが折柄側に來合せた御仁の好意によりて用が便じて歸つて來ました其の御仁の御姓名存じ知しませぬので茲に不備ながら御芳志に對し厚く御禮を申述べます尚其御芳志は如何に酬ゆべきものなるか之に對し感謝せずには居られませぬ(不注意の親)▲廿日夕陽子殿に 皆知人の方に御相談したきとあり住居氏名御明示なさい(在京城)▲京一愛讀の皆様 歐米の者引諸氏とエハガキ切手等交換希望の方は、御手紙下さいませ、外人や交換會を照介致しませう。(奥北金泉小泉扮二)▲我等の俳句も矢張り我等の俳人たる資格があり初入門生へ、拙句へ御批評難有、國粹な拝見さして戴きたく御願します、序にますな、欣幸のすです、處し發見創作僕等の俳句代表者君へ 扶拶します、從の句が遂です、な、似らさる目の眞貿さでも申しませうか見せつけられた、ツン君こそは面の皮 また失望ですかなら しい處で、矢張り我等の俳句さして伸入されては如何ですか(醒猿)

### 一お惣菜一

◇烏賊若芽酢味噌 烏賊の甲羅を出し、足を抜き好く洗ひ、背の方より縦に切り開き薄皮を剥ぎ、縦二つに切り横に細く絲のやうに切り、熱湯に入れ一寸さつとおろして目笊に揚げ、水を瀝り、若芽は好く洗ひ、熱湯をザツと掛け直ぐに水に放ち、筋を除き適宜に切り、酢に味噌を摺り混ぜ砂糖を加へて好く摺りて [illegible] 其上に烏賊と若芽を盛り合はるせ

## ◎亞麻仁の將來

大體好調推移か

▲樂觀説を主張するも

[illegible] に關しこれに對し持ち觀測する向多きが如し元來亞 [illegible] 米利加合衆國に於る亞麻仁の消費 [illegible] 國の亞麻仁生產 [illegible] 大體十乃至十二萬噸内外の輸入を必要とせ [illegible] さる可し蓋し亞米利加本年度に於て特に [illegible] 依つて

▲非常なる相違 あり從つて其輸出高の如きも正確を期す [illegible] 十二萬噸と豫想せられつゝあり併し乍ら右歐洲向四十萬噸なる大數 [illegible] 府が船腹缺乏の爲め之を其管理の下に置きたるに外ならざれば [illegible] 英國は船腹の潤澤と相俟つて亞麻 [illegible] せられ一方アルゼンチン [illegible] せられざる可し然らば印度の產額及び輸出高如何と云ふに最近其產 [illegible] 末日現在約二十三萬噸と註せられたる處より推算すれば略其在荷の [illegible] 末も消費し得らる可く又今年度の [illegible] 方アルゼンチンよりも同じく此等 [illegible] 諸國に年三十九萬噸の

▲輸出再期現出 の運び [illegible] 藥の禁止、中止の撤廢及び破壞建物の再設並に修繕等に要する亞麻仁油需要の勃興す可ければなり [illegible]


# 痔疾專門

京城明治町二丁目(本町より入る中央)

## 京城久枝肛門病院

電話二一〇二番

## 李太王殿下御嘉納品

本劑ハ補血強壯料ノ冠タル [illegible]

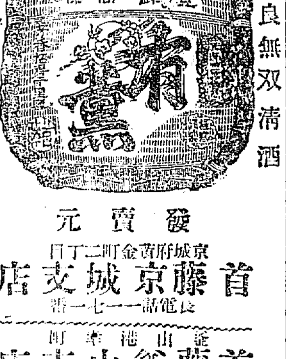
○神經衰弱○精力減退○老衰○冷症○レウマチス○營養不良○肺病○貧血○婦人病○ヒステリー○腦病○心臟病○腎臟病○慢性マラリヤ○胃腸病○病後セラル病等

製上 十瓦入 一圓 二十瓦入 [illegible] 四十瓦入 二圓八十錢
特製 十瓦入 一圓五十錢 二十瓦入 [illegible] 四十瓦入 五圓二十錢

京城太平通一丁目 特約大販賣店 京城日報代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

## 醇良無双清酒

衛生無害品質無双




發賣元 京城府黄金町二丁目 首藤京城支店 長電話一一七一番
釜山港幸町 首藤釜山支店 長電話三四三番

帝國醫科大學病院及諸大家に於て國產フエラトーゼとして盛んに御賞用を蒙りつゝある

# 正しき補血强壯增進劑 ブルトーゼ

見よ!本品は獨逸製フエラトーゼに比し品質遙かに優秀にして久時連用するも胃或は齒に有害作用を呈せず食慾を催進す尚本品は爽快なる芳香美味を有するを以て婦人小兒と雖も好んで服用する處の理想的最新有機性鐵劑たる既に定評あり

試みに說明書を一讀せられよ、御請求次第直ちに送呈す。

| 種類と | 適應症 |
| --- | --- |
| 單ブルトーゼ | 補血强壯營養增進劑 |
| ヨードブルトーゼ | 黴毒性疾患特効劑 |
| アルゼンブルトーゼ | 神經性疾患特効劑 |
| グアヤコールブルトーゼ | 呼吸器系疾患特効劑 |
| キナブルトーゼ | 健胃性補血强壯劑 |

△各種共一瓶二五〇瓦入(約半ヶ月分)

發賣元 藤澤友吉商店 大阪道修町 東京本町

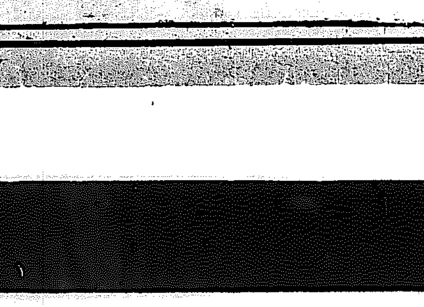
靴及び皮革の使用能率を高むる專賣特許品

# ○ミツワ靴クリーム

(みつわ・くつくりーむ)

黒、赤、定價壹個金參拾錢

從來の各種の靴クリームには往々缺點が多いのですが、新發賣の專賣特許ミツワ靴クリームは、丸見屋商店試驗部の多年の研究と新規の考案に係るもので、優良無比の品質を具備してゐますが、其特徵とする所は、

一、皮革の保存耐久に特効ある或物質を配合せること
一、耐水性の完全なること
一、塵埃の附き易き粘着性無きこと
一、極く少量を塗布して十分に光澤を發揮すること

故に靴又は皮革の使用能率を高むるに缺くべからざるものであります。